ユーザーズ ガイド
HP iPAQ hx4700シリーズPocket PC

製品番号：361966-291

2004年6月

注：図に示されているモデルはHP iPAQ hx4700シリーズPocket PCです

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外では使用できない場合があります。

本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

本書に含まれるキャプチャ画面は、参照用に作成されており、一部の画像は実際の画面表示と異なる場合があります。

以下の記号は、本文中で安全上重要な注意事項を示します。

警告：その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こす恐れがあるという警告事項を表します。

注意：その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こす恐れがあるという注意事項を表します。

ユーザーズ ガイド
HP iPAQ hx4700シリーズPocket PC
初版 2004**年**6**月**
製品番号：361966-291

日本ヒューレット・パッカード株式会社

目次

1 iPAQ Pocket PCの基本知識

スタイラスの使用 1–1
画面の調整 1–2
　　文字サイズの調整 1–2
　　画面の縦向き表示から横向き表示への変更 1–3
日付と時刻の設定 1–4
　　標準時間と訪問先の現地時間の設定 1–4
　　日付の設定 1–5
オーナー情報の入力 1–6
本体のリセット 1–6
　　ソフト リセット（ノーマル リセット）の実行 1–6
　　ハード リセット（フル リセット）の実行 1–8
タッチパッドまたはカーソルについて 1–10
Pocket PCカバーの取り外し 1–11
Pocket PCカバーの取り付け 1–12
日常の手入れ 1–13
Pocket PCの持ち運び 1–14

2 ホストPCとの同期

Microsoft ActiveSyncの使用 2–1
ActiveSyncのインストール 2–1
Pocket PCのホストPCとの同期. 2–3
　　同期設定の変更 2–3
　　高速赤外線（FIR）接続の使用 2–4
ファイルのコピー 2–5
プログラムのインストール 2–6
ファイルのバックアップおよび復元 2–6
[お気に入り]の同期 2–6
電子メールの送受信 2–7
会議出席依頼 2–7

3 バッテリの管理

バッテリの取り付け 3–2
バッテリの取り外し 3–5
ACアダプタによる充電 3–7
HPデスクトップ クレードルおよびACアダプタによる充電 3–9
HPデスクトップ クレードルおよびUSBケーブルによる充電 . . 3–10
手動によるバッテリ充電レベルの確認 3–11
バッテリ節電のヒント 3–11
バックライト設定の変更 3–13
ボタンを無効にする方法 3–14

4 基本操作

[Today]画面の使用 4–1
ナビゲーション バーおよびコマンド バー 4–2
ステータス アイコン 4–3
ポップアップ メニュー 4–4
情報の作成 4–5
[Today]画面のカスタマイズ 4–6
画面の表示方向の変更 4–8
アプリケーションの起動と終了 4–9
iTaskを使用した終了方法 4–9
手動での終了方法 4–9
アプリケーションのインストール 4–10
アプリケーションの削除 4–10
情報のバックアップ 4–11
[iPAQ File Store]フォルダの使用 4–11

5 入力方法

ソフトウェア キーボードの使用 5–1
[ローマ字/かな]モード 5–1
[ひらがな/カタカナ]モード 5–2
入力パネルからの手書き入力 5–2
[手書き入力]モード 5–2
[手書き検索]モード 5–3
直接手書き入力 5–4
タッチパッドまたはカーソルの使用 5–5
タッチパッド モード 5–6
タッチパッド モードの切り替え 5–7

6 アプリケーション

アプリケーションのインストール 6–1
アプリケーションの削除 6–2
DockWareの使用 6–2
DockWareの起動 6–2
DockWareの停止 6–3
画像の追加 6–4
HP Image Zoneの使用 6–5
サムネイル写真の表示 6–6
写真の全画面表示 6–7
スライドショーの表示 6–7
写真の印刷 6–8
電子メールでの写真の送信 6–8
写真への音声ファイルの関連付け 6–9
バックアップまたは復元プログラムの使用 6–10
iPAQ Backupを使用したバックアップまたは復元 6–11
ActiveSyncを使用したバックアップまたは復元 6–11
Pocket Informantの使用 6–12
Pocket Informantのツールバー 6–13
メニューとオプション 6–13
TodayPanel Liteの使用 6–14
iTaskの使用 6–16
プリント マネージャの使用 6–17
HP iPAQで使用可能なプログラム 6–17

7 HP ProtectToolsの使用

セキュリティのセットアップ 7–1
iPAQ Pocket PCでのHP ProtectToolsの使用 7–5
Pocket PCのロック解除 7–5
データの暗号化と復号化 7–6
HP ProtectToolsの設定変更 7–7

8 無線LANの使い方

無線LANについて 8–1
無線LANの電源のオン/オフ 8–2
ネットワークへの自動接続 8–3
新しいネットワーク設定の手動入力 8–3
アクセスするネットワークの検索 8–5
無線ネットワーク設定の管理 8–6
無線ネットワークの表示または編集 8–6
無線ネットワークの削除 8–6
信号強度と状態の監視 8–7
上級者向けネットワーク設定 8–7
上級者向け無線LAN用語 8–8
IPアドレスの検索 8–9
TCP/IP設定の変更 8–10
DNSおよびWINS設定の変更 8–11
VPNサーバ接続のセットアップ 8–12
VPNサーバ接続の変更 8–12
VPNサーバ接続の開始 8–13
プロキシ サーバ設定のセットアップ 8–14
無線LANセキュリティ プロトコル ユーティリティ 8–15
802.1X証明登録 8–15
LEAP登録ユーティリティ 8–16

9 Bluetoothの使用

Bluetoothについて 9–2
用語について 9–3
サポートされるサービス 9–4
Bluetoothのオン/オフ 9–4
Bluetooth設定の使用 9–5
Bluetooth設定の起動 9–5
アクセスのプロパティの設定 9–5
Bluetoothサービスを有効にする方法 9–7
共有フォルダの設定 9–11
プロファイルについて 9–12
Bluetoothマネージャの使用 9–14
Bluetoothマネージャの起動 9–14
デバイスの検出と選択 9–14

他のデバイスへの接続 9–16
通信ポートの識別 9–16
ActiveSync接続の確立 9–17
シリアル接続の確立 9–18
ダイヤルアップ ネットワーク 9–19
パーソナル エリア ネットワークへの接続 9–20
ファイルの使用 9–21
ファイル転送の接続の作成 9–21
名刺の交換の使用 9–23
接続の開始 9–25
接続状態の表示 9–25
接続の終了 9–25
接続の使用 9–26

10 インターネットへの接続
プライベート ネットワークへの接続 10–2
インターネット アドレスの入力 10–2
お気に入りリストの使用 10–3

11 拡張カード
Secure Digital（SD）拡張カードの取り付け 11–2
Secure Digital（SD）拡張カードの取り出し 11–3
Compact Flash（CF）拡張カードの取り付け 11–4
Compact Flash（CF）拡張カードの取り出し 11–5
メモリ カードの内容の表示 11–5

12 トラブルシューティング
一般的なトラブル 12–1
ActiveSync 12–4
拡張カード 12–6
無線LAN 12–7
Bluetooth 12–9

A 規定に関するご注意

各国別勧告 A–1
Federal Communications Commission Notice A–1
Declaration of Conformity for products marked with the FCC logo—United States only A–2
Canadian Notice A–3
European Regulatory Notice. A–3
Declaration of Conformity A–3
Korean Notice A–4
バッテリに関する警告 A–5
装置に関する警告 A–6
航空機内での使用について A–6
無線通信に関する規定 A–7
U.S. Regulatory Wireless Notice A–8
Canadian Regulatory Wireless Notice A–8
Brazilian Regulatory Wireless Notice A–8

B 仕様

システムの仕様 B–1
本体の仕様 B–3
動作環境 B–3

1

iPAQ Pocket PCの基本知識

HP iPAQ hx4700シリーズPocket PCをお買い上げいただきありがとうございます。このガイドでは、Pocket PCのセットアップ方法および機能について説明します。

スタイラスの使用

iPAQ Pocket PCには、画面をタップしたり、画面に書き込んだりするためのスタイラスが付属しています。

スタイラスを使用して、3つの基本的な操作を実行できます。

タップする：画面に軽く触れて、項目を選択したり開いたりします。項目をタップしたら、スタイラスを持ち上げます。タップはコンピュータでマウスを使用して項目をクリックすることと同じです。

ドラッグする：スタイラスの先端を画面上に置き、選択が完了するまでスタイラスを持ち上げずに、画面上で項目をドラッグします。ドラッグは、コンピュータのマウスの左ボタンを押しながらマウスをドラッグすることと同じです。

タップしたままにする：メニューが表示されるまで、少しの間スタイラスのポインタを項目上に置いたままにします。タップしたままにすることは、コンピュータのマウスのボタンを右クリックすることと同じです。タップしたままにすると、スタイラスの周囲に赤い点で円が表示され、メニューがまもなくポップアップすることが示されます。

注意：iPAQ Pocket PCの画面の損傷を防ぐため、Pocket PCに付属のスタイラスまたは弊社公認の代用品以外のデバイスを使用して、画面をタップしたり画面に書き込んだりしないでください。スタイラスが紛失したり破損したりした場合は、http://www.hp.com/jp/pocketpc_options/ で予備を購入できます。

画面の調整

iPAQ Pocket PCの電源を初めて入れると、画面の調整に関するガイドが表示されます。次の場合は、画面を再調整する必要があります。

■ タップしてもPocket PCが正しく反応しない場合

■ Pocket PCのハード リセット（フル リセット）を実行した場合

iPAQ Pocket PC画面を調整しなおすには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから**[設定]**→**[システム]**タブ→**[画面]**アイコンの順にタップします。
2. **[タッチ スクリーンの補正]**ボタンをタップします。

   ショートカット：画面をタップせずに**[タッチ スクリーンの補正]**アプリケーションにアクセスするには、タッチパッドを押したまま、予定表ボタン（▦）を押します。
3. 各位置の照準オブジェクトをタップします。照準オブジェクトは正確にタップしてください。

   [OK]をタップします。

文字サイズの調整

画面に表示される情報量は、選択した文字サイズによって異なります。文字サイズを調整するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから**[設定]**→**[システム]**タブ→**[画面]**→**[文字サイズ]**タブの順にタップします。
2. 必要な文字サイズまでスライダをドラッグして、[OK]をタップします。

画面の縦向き表示から横向き表示への変更

画面の表示方向を縦向きまたは横向きにするには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから**[設定]**→**[システム]**タブ→**[画面]**の順にタップします。
2. **[縦]**、**[横（右きき）]**、または**[横（左きき）]**をタップします。
3. **[OK]**をタップします。

ショートカット：予定表ボタンを2秒程度押したままにすると、縦向きモードと横向きモードを切り替えることができます。

注：HP iPAQの無線LANアンテナは、本体の上部にあります。無線LANがオンになっているときにHP iPAQの上部を覆うと、信号強度に影響を与える可能性があります。



日付と時刻の設定

初めてiPAQ Pocket PCの電源を入れると、タイムゾーンを選択するよう求める画面が表示されます。タイムゾーンを設定した後、本体の時刻と日付を設定する必要があります。3つの設定はすべて[時刻]の[設定]画面にあり、同時に設定できます。

注：デフォルトでは、ActiveSync®を使用してiPAQ Pocket PCとホストPCを接続するたびに、Pocket PCの時刻がホストPCの時刻と同期されます。

標準時間と訪問先の現地時間の設定

[スタート]メニューから[設定]→[システム]タブ→[時刻とアラーム]アイコンの順にタップします。

ショートカット：[Today]画面から、[時計]アイコンをタップして時刻を設定します。

1. [現在地]または[訪問先]をタップします。
2. タイムゾーンの下向き矢印をタップして、該当するタイムゾーンを選択します。
3. 時、分、または秒をタップし、上向きまたは下向き矢印を使用して時刻を調整します。

   ショートカット：スタイラスで時計の針を動かして、時刻を調整することもできます。
4. [OK]をタップします。
5. [はい]をタップして、時刻の設定を保存します。

日付の設定

1. [スタート]メニューから[設定]→[システム]タブ→[時刻とアラーム]アイコンの順にタップします。

   ショートカット：[Today]画面から、[時計]アイコンをタップして日付を設定します。

2. 日付の隣にある下向き矢印をタップします。
3. 左向き矢印または右向き矢印をタップして、月と年を選択します。
4. 日付をタップします。
5. [OK]をタップします。
6. [はい]をタップして、日付の設定を保存します。

次のような場合は、タイムゾーン、時刻、および日付を設定しなおす必要があります。

- 現在地または訪問先の時刻を変更する必要がある場合
- iPAQ Pocket PCへのすべての電力供給が失われ、保存していたすべての設定が消去された場合
- iPAQ Pocket PCのハード リセット（フル リセット）を実行した場合

  ショートカット：[Today]画面から[時計]アイコンをタップして、タイムゾーン、時刻、および日付を設定します。

オーナー情報の入力

オーナー情報を入力して、iPAQ Pocket PCをカスタマイズできます。オーナー情報を入力するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から、**[スタート]**→**[設定]**→**[オーナー情報]**の順にタップします。

   ショートカット：[Today]画面から、**[ここをタップしてオーナー情報を設定します]**をタップします。

2. **[名前]**フィールドをタップします。画面の下部にキーボードが表示されます。文字をタップして、名前を入力します。

注：情報を入力する際、お好みに応じて、手書き入力も使用できます。詳しくは、「第5章 入力方法」を参照してください。

---

3. キーボードの[Tab]キーをタップして、カーソルを次のフィールドに移動します。
4. 追加する情報の入力を続けます。
5. 起動時にオーナー情報を表示するには、**[オプション]**タブをタップして、**[オーナー情報]**チェック ボックスをオンにします。
6. **[メモ]**タブをタップして、メモを入力します。
7. [OK]をタップして情報を保存し、[Today]画面に戻ります。

本体のリセット

場合によっては、Pocket PCのリセットが必要になることがあります。Pocket PCのリセットは、「ソフト リセット」または「ハード リセット」と呼ばれます。

ソフト リセット（ノーマル リセット）の実行

ソフト リセットを実行すると実行中のすべてのアプリケーションが停止しますが、プログラムや保存されたデータは消去されません。実行中のアプリケーションで保存されていないデータをすべて保存してから、ソフト リセットを実行するようにしてください。

ソフト リセットは、次のような場合に実行します。

- 実行中のアプリケーションをすべて終了する場合
- 新しいアプリケーションをインストールする場合
- Pocket PCが応答しなくなったときに再起動する場合

ソフト リセットを実行するには、以下の手順で操作します。

1. iPAQ Pocket PCの底面の奥まった位置にあるリセット ボタンを確認します。
2. リセット ボタンをスタイラスで軽く押します。

Pocket PCが再起動し、[Today]画面が表示されます。



ハード リセット（フル リセット）の実行

ハード リセットの実行は、ユーザが追加したすべての設定、アプリケーション、およびデータをRAM（ランダム アクセス メモリ）から消去する場合にのみ行って下さい。RAMは、ロードしたデータおよびアプリケーションが格納される場所です。

注意：ハード リセットを実行すると、iPAQ File Storeに保存していないプログラムやデータはすべて失われます。

ハード リセットを実行するには、以下の手順で操作します。

1. 予定表ボタンとiTaskボタンを押し下げたままにします❶。
2. これらのボタンを押したまま、iPAQ Pocket PCの底面にあるリセット ボタンを、スタイラスで2秒間程度軽く押します❷。



3. Pocket PCの画面表示が消え始めたら、まず予定表ボタンとiTaskボタンを離し、次にリセット ボタンからスタイラスを離します。

注：リセット ボタン、予定表ボタン、およびiTaskボタンを同時に2秒より長く押したままにすると、バッテリ電源が切れます。本体を再び起動するには、本体をACアダプタに接続するか、リセット ボタンをもう一度押します。

ハード リセットの実行後は、iPAQ File Storeに保存したアプリケーションを再インストールして、ショートカットおよび完全な機能を復元する必要がある場合があります。

Pocket PCがリセットされ、電源が入ります。

リセット後にPocket PCの電源が入らない場合は、以下の操作を実行してみてください。

バッテリ カバーがロックされていることを確認します。ロックされていない場合は、Pocket PCの底面にあるバッテリ ロック スイッチを左側（またはロックされる位置）にスライドさせます。この操作により、バッテリ カバーがロックされます。



バッテリ カバーがロックされていないと、Pocket PCには電源が入りません。詳しくは、「第3章 バッテリの管理」を参照してください。

ハード リセットを実行した後でiPAQ Pocket PCを出荷時の設定に戻すには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[プログラム]→[ファイル エクスプローラ]→[マイ デバイス]の順にタップします。
2. [iPAQ File Store]フォルダをタップして開きます。
3. [編集]→[すべて選択]の順にタップします。
4. 選択したファイルをタップしたままにしてから、[削除]をタップします。
5. [はい]をタップして、[iPAQ File Store]フォルダ内のすべてのファイルを削除します。

タッチパッドまたはカーソルについて

Pocket PCのタッチパッドは、指で触れることによって操作します。パッドの表面でユーザの指の位置を感知し、画面間の移動、カーソルの移動、および対話形式の入力などの操作を行うことができます。タッチパッドを使用して、項目の選択、スクロール、アプリケーションの起動、およびカーソルの制御などを行います。

タッチパッドまたはカーソルについて詳しくは、第5章の「タッチパッドまたはカーソルの使用」またはPocket PCのオンライン ヘルプを参照してください。オンライン ヘルプを表示するには、[スタート]メニューから、[設定]→[システム]タブ→[Synaptics NavPoint]→[ヘルプ]の順にタップします。

Pocket PCカバーの取り外し

お使いのPocket PCには、画面を保護するための開閉式カバーが取り付けられています。

注意：開閉式カバーは、取り付けたままにしておくことをお勧めしますが、Pocket PCから取り外すこともできます。

開閉式カバーを取り外すには、以下の手順で操作します。

1. カバーを開けて、ヒンジを押し上げます❶。
2. カバーを外側に回転させて取り外します❷。



Pocket PCカバーの取り付け

開閉式カバーを取り付けるには、以下の手順で操作します。

1. カバーのピンの上側を、Pocket PCの左側面にあるヒンジに差し込みます❶。
2. ピンの下側を押し込んで固定させます❷。



日常の手入れ

注意：iPAQ Pocket PC画面はガラス製のため、落としたり、衝撃や圧力を加えたりすると、損傷したり割れたりすることがあります。

注：HPは、お客様がHP製品に付属の説明書の記載内容と異なる操作をした結果として発生した損害および損傷についての責任を負いません。詳しくは、iPAQ Pocket PCに付属の『保証規定』を参照してください。

iPAQ Pocket PCの画面を損傷から保護するには、以下の注意事項を守ってください。

- iPAQ Pocket PCを下敷きにしないでください。
- iPAQ Pocket PCを財布、ポケット、ブリーフケースなどに入れて持ち運ぶときは、デバイスに圧力が加えられる、デバイスが曲がる、落ちる、ぶつかるといったことがないよう注意してください。
- iPAQ Pocket PCを使用しないときは、カバーを閉じてケースに保管してください。オプションのケースはwww.hp.com/jp/pocketpc_options/で選択して購入できます。
- Pocket PCの上には何も置かないでください。
- iPAQ Pocket PCを硬い物にぶつけないでください。
- 画面に触れるときは、必ずPocket PCに付属のスタイラスまたは弊社公認の代用品を使用してください。
- Pocket PCの画面および本体外部は、必要に応じて柔らかい布で拭いてください。

注意：装置の損傷を防ぐため、画面に液体スプレーを直接吹き付けたり、iPAQ Pocket PCの内部に余分な液体が浸入したりしないようにしてください。画面をせっけんやその他の洗剤で清掃すると、色が落ちたり画面が損傷したりする場合があります。

Pocket PCの持ち運び

Pocket PCを持ち運ぶ場合は、以下のガイドラインに従ってください。

- 情報をバックアップします。
- バックアップのコピーをSDメモリ カードに保存して携帯します。
- すべての外付けデバイスを取り外します。
- ACアダプタとチャージャ用アダプタを携帯します。
- iPAQ Pocket PCを保護ケースに入れ、手荷物と一緒に携帯します。
- 航空機内では、Bluetoothおよび無線LANはオフにしてください。無線機能をすべてオフにするには、[Today]画面の右下隅にある[iPAQ Wireless]ボタンをタップして、次に画面の下部にある[すべてオフ]ボタンをタップします。
- iPAQ Pocket PCを国外で使用する場合は、訪問先の国での使用に適切なプラグ アダプタがあることを確認し、必要であれば現地の販売店で購入してください。

2

ホストPCとの同期

Microsoft ActiveSyncの使用

お使いのデバイスは、ホストPCに接続してファイルを送受信することができます。この場合、データの入力は1回で済みます。Microsoft ActiveSyncは同期を行うプログラムで、デスクトップ コンピュータやノートブック コンピュータにインストールすると、以下のことができます。

- お使いのデバイスと最大2台のホストPCとの間でファイル（データ、音声、または動画）をコピーして、すべてのコンピュータに最新の情報が保存されているようにする
- お使いのデバイスにプログラムをインストールする
- デバイス情報をバックアップおよび復元する
- Internet Explorerの**[お気に入り]**を同期する
- 電子メールを送受信する
- 会議への出席を依頼する

ActiveSyncのインストール

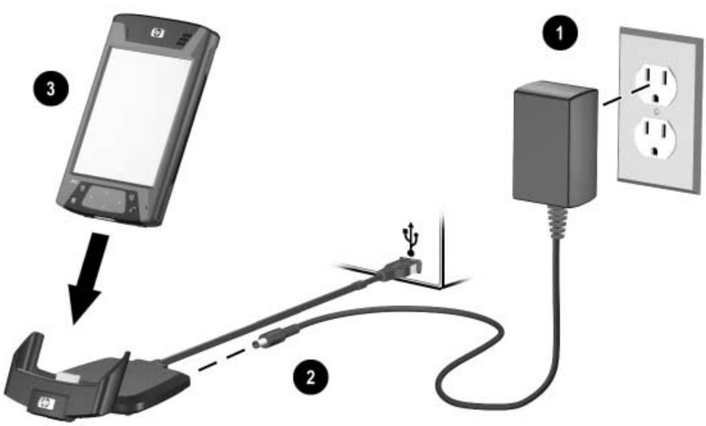
注意：同期を正常に機能させるため、iPAQ Pocket PCをホストPCに接続（手順3）する**前に**、Microsoft ActiveSyncをホストPCにインストール（手順1および2）してください。

ホストPCにMicrosoft ActiveSyncをインストールするには、以下の手順で操作します。

1. Companion CDをホストPCのCDトレイまたはCDスロットに挿入します。

2. インストール開始画面が表示されたら、**[セットアップ ウィザード]**をクリックします。セットアップ ウィザードによりホストPCのプログラムが検出され、ホストPCにActiveSyncをインストールする手順および他のプログラムをPocket PCにインストールする手順が画面に表示されます。
3. 画面の指示に従って操作し、Pocket PCをホストPCに接続するよう求める画面が表示されたら、以下の手順でPocket PCを接続します。
   a. ACアダプタを電源コンセントに差し込み❶、ACアダプタのもう一方の端をHPデスクトップ クレードルのACコネクタに接続します❷。
   b. Pocket PCの底面をHPデスクトップ クレードルに差し込み❸、固定されるまでしっかりと押し込みます。

注意：Pocket PCまたはクレードルの破損を防止するため、Pocket PCをクレードルに押し込む前に、Pocket PCとHPデスクトップ クレードルのコネクタの位置が合っていることを確認してください。



4. セットアップ ウィザードでの操作を完了したら、Pocket PCを同期ケーブルから取り外すことができます。

Pocket PCのホストPCとの同期

ActiveSyncをホストPCにインストールすると、以下のことができます。

- ActiveSyncを使用して､いつでも追加のパートナーシップを作成できます。これにより、最大2台のホストPCとの情報の同期が可能になります。
- iPAQ Pocket PCと同期するデータ（連絡先、予定表、受信トレイ、仕事、お気に入り、ファイル、メモなど）を追加または削除できます。

注：ファイルを同期する場合は、ホストPCから選択したファイルをドラッグして、iPAQ Pocket PCの同期フォルダにドロップできます。パートナーシップの作成時にデバイスに｢PC1｣という名前を付けた場合､同期されるフォルダの名前は「PC1」になります。同期を行うと、ファイルはiPAQ Pocket PCとホストPCとの間を自動的に移動します。

同期設定の変更

Microsoft ActiveSyncの同期設定を次のように変更できます。

- iPAQ Pocket PCとホストPCを同期するタイミングを変更します。
- iPAQ Pocket PCからホストPCに接続する際の接続の種類（シリアル接続、USB接続、赤外線接続など）を変更します。
- 同期するファイルおよび情報を選択します。
- 同期しないファイルおよび情報（電子メールの添付ファイルなど）を選択します。
- iPAQ Pocket PCの情報とホストPCの情報が矛盾する場合の処理を指定します。

同期設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. ホストPCの[スタート]メニューから、[プログラム]または[すべてのプログラム]→[Microsoft ActiveSync]→[ツール]→[オプション]の順に選択します。
   a. [同期の設定]タブで、ホストPCと同期するファイルおよび情報を選択します。
   b. [スケジュール]タブで、iPAQ Pocket PCとホストPCの同期のタイミングを選択します。
   c. [規則]タブで、iPAQ Pocket PCの情報とホストPCの情報が矛盾する場合の処理を指定します。
2. 終了したら、[OK]をタップします。
3. [ファイル]メニューから[接続の設定]をクリックします。iPAQ Pocket PCとホストPCとの間で許可する接続の種類を選択します。

高速赤外線（FIR）接続の使用

赤外線ポートまたは赤外線USBアダプタがホストPCに装備されている場合は、デスクトップ クレードルを使用する代わりに、高速赤外線接続を使用してPocket PCとホストPCの同期を行うことができます。高速赤外線接続オプションは、Microsoft Windows 98SE、Me、2000、またはXPオペレーティング システムがインストールされているコンピュータでのみ利用できます。

ホストPCへの高速赤外線接続をセットアップするには、以下の手順で操作します。

1. 初めて赤外線接続を使用してActiveSync接続を確立する場合は、まずデスクトップ クレードルを使用して、お使いのPocket PCをホストPCに同期します。
2. ホストPCの製造元の指示に従って、赤外線ポートを取り付けおよびセットアップします。
3. Pocket PCをクレードルからから取り外し、赤外線ポートの位置をホストPCの赤外線ポートと合わせます。Pocket PCと赤外線ポートの距離は30.5 cm以内にし、間に障害物がないようにします。

4. [スタート]→[プログラム]→[ActiveSync]→[ツール]→[赤外線から接続]の順にタップします。お使いのデバイスで同期が開始します。
5. 接続を切断するには、2つのデバイスを引き離すか、画面右上にある[×]をタップして赤外線接続を終了します。

ファイルのコピー

ActiveSyncのエクスプローラおよびWindowsのエクスプローラを使用して、Pocket PCとホストPC間でファイルをコピーできます。

ファイルをコピーするには、以下の手順で操作します。

1. お使いのiPAQ Pocket PCを同期ケーブルに挿入します。
2. ホストPCの[スタート]メニューから、[プログラム]または[すべてのプログラム]→[Microsoft ActiveSync]の順に選択します。
3. [エクスプローラ]をクリックします。
4. [マイ ポケットPC]をダブルクリックします。
5. ホストPCの[スタート]メニューを右クリックして、[エクスプローラ]を選択します。
6. 移動するファイルの格納場所に移動します。
7. iPAQ Pocket PCとホストPCの間でファイルをドラッグ アンド ドロップします。Pocket Officeプログラムでファイルを使用できるようにするために、必要な場合はActiveSyncによってファイルが変換されます。

プログラムのインストール

ActiveSyncを使用してホストPCからiPAQ Pocket PCにプログラムをインストールするには、以下の手順で操作します。

1. 同期ケーブルを使用して、お使いのiPAQ Pocket PCをホストPCに接続します。
2. 画面の指示に従って操作します。
3. iPAQ Pocket PCの画面を確認して、インストールを完了するためにさらに必要な手順がないかどうかを確認します。

ファイルのバックアップおよび復元

情報損失のリスクを少なくするため、ホストPCに定期的に情報をバックアップする必要があります。Microsoft ActiveSyncを使用した情報のバックアップおよび復元について詳しくは、第6章の「ActiveSyncを使用したバックアップまたは復元」を参照してください。

[お気に入り]の同期

ホストPCの**[お気に入り]**リストからWebサイトへのリンクを同期すると、Pocket Internet Explorerからオフラインで表示することができます。

1. ホストPCの**[スタート]**メニューから、**[プログラム]**または**[すべてのプログラム]**→**[Internet Explorer]**の順に選択します。
2. ナビゲーション バーの**[お気に入り]**アイコンをクリックして、お気に入りリンクのリストを表示します。
3. Webサイト リンクを**[モバイルのお気に入り]**に保存するには、Webサイトを開いて、**[モバイルのお気に入りに追加]**をクリックします。

   同期する情報の種類として**[お気に入り]**を選択した場合は、ActiveSyncによって、モバイルのお気に入りが次回の同期時にiPAQ Pocket PCにコピーされます。
4. お気に入りのリンクを手動で同期するには、ホストPCのActiveSyncのヘルプの「情報を同期する」の説明に従って操作します。

電子メールの送受信

ActiveSyncを使用してお使いのiPAQ Pocket PCとホストPCを同期することで、電子メール メッセージを送受信できます。電子メールの送受信にActiveSyncを使用している場合、使用中のフォルダの名前は画面の一番下に表示されます。ActiveSyncを使用した電子メールの送受信について詳しくは、[スタート]メニューから[ヘルプ]→[受信トレイ]の順にタップします。

会議出席依頼

会議の予定を作成し、会議出席依頼をActiveSyncで送信することができます。詳しくは、[スタート]メニューから[ヘルプ]→[予定表]の順にタップしてください。

3

バッテリの管理

iPAQ Pocket PCは、再充電可能なバッテリが一部充電された状態で出荷されます。iPAQ Pocket PCをセットアップする前にバッテリを完全に充電しておき、定期的に再充電することをお勧めします。Pocket PCでは、電源を入れていない状態でもRAM内のファイルと時刻情報の維持にある程度の電力が使用されます。室内では、Pocket PCおよびACアダプタをUSB同期共通クレードルに接続しておいてください。外出するときは、ACアダプタ、チャージャ用アダプタ プラグ、または別売の予備バッテリを携帯することをお勧めします。

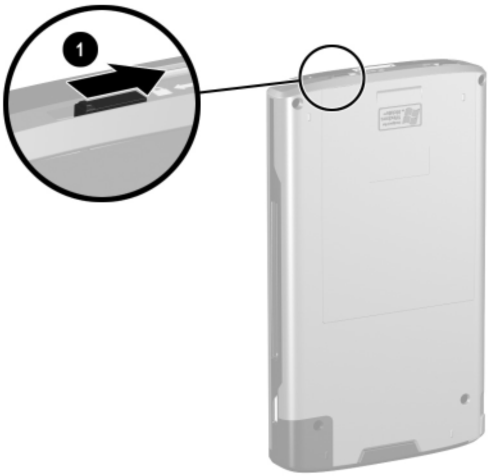
注意：iPAQ Pocket PCには、HPで認可されたバッテリ以外は使用しないでください。HPの要件に準拠しないバッテリを挿入すると、Pocket PCの誤作動の原因になる場合があり、またHP iPAQの保証規定が無効になります。

Pocket PCには小さなバックアップ バッテリが内蔵されているため、15分以内にメイン バッテリを交換すればRAMのデータ（ユーザによってインストールされたプログラムおよびデータ）を損失することはありません。資格のあるHPテクニカル サポート担当者のみが、内蔵バッテリを取り外すことができます。

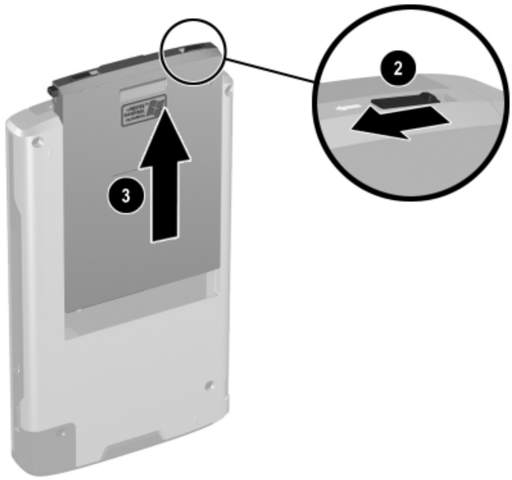
バッテリの取り付け

着脱可能充電式バッテリを取り付けるには、以下の手順で操作します。

1. 底面が上になるように本体を置き､バッテリ ロック スイッチを右側（またはロック解除される位置）にスライドさせます❶。



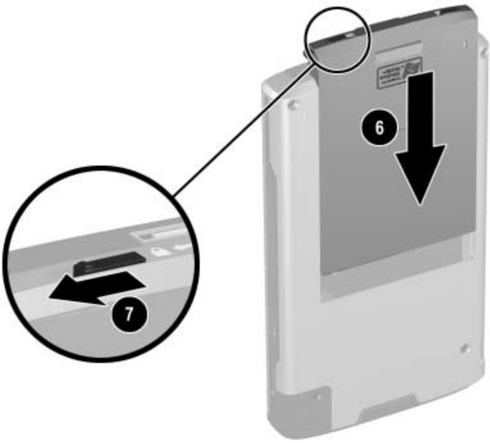
2. バッテリ リリース レバーを左方向に押したまま❷、バッテリを外側にスライドさせます❸。



3. バッテリのコネクタ側をバッテリ カバーに合わせ❹、次にもう一方の端を押し下げてバッテリ カバーに固定します❺。



4. Pocket PCの背面のカバーにバッテリを挿入して、バッテリの下部をカチッと音がするまで所定の位置にスライドさせます❻。
5. バッテリ ロック スイッチを左側（またはロックされる位置）にスライドさせます❼。



注意：Pocket PCが動作するには、カバーが所定の位置に取り付けられ、**バッテリ ロックがロックされた状態になっている**必要があります。バッテリ ロックがロックされていない場合は、電源ボタンを押してもPocket PCの電源は入りません。

注：バッテリが完全に放電した場合は、先に進む前に、AC アダプタをPocket PCに接続して完全に充電する必要があります。完全に放電されたバッテリが完全に充電されるまでには最大4時間かかります。

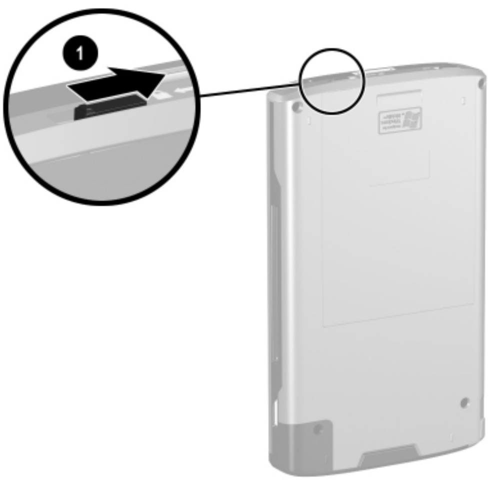
バッテリの取り外し

注意： バッテリを取り外す前に、iPAQ BackupまたはActiveSyncを使用して、Pocket PC上のデータをバックアップしてください。

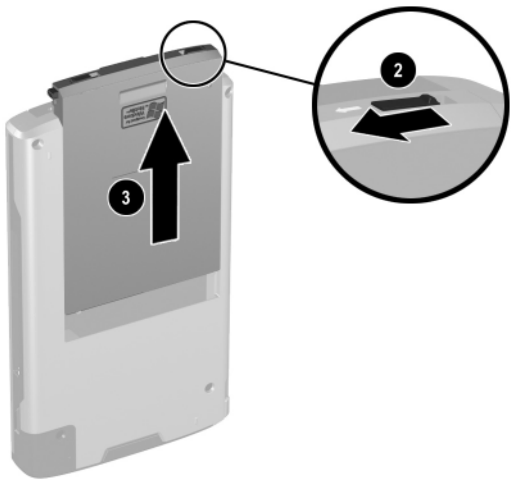
注： バッテリの取り付けまたは取り外しを行うと、HP iPAQではソフトリセットが実行されます。バッテリを取り外す前に、すべてのアプリケーションを終了して、データを保存しておくようにしてください。

バッテリを取り外すには、以下の手順で操作します。

1. 底面が上になるように本体を置き、バッテリ ロック スイッチを右側（またはロック解除される位置）にスライドさせます❶。



2. バッテリ リリース レバーを左方向に押したまま❷、バッテリを外側にスライドさせます❸。



3. バッテリ カバーの側面の穴の部分でバッテリを持ち上げ❹、次にカバーから引き出してバッテリを取り外します❺。



注意：Pocket PCにインストールするアプリケーションおよびデータのほとんどはメモリ（RAM）に保持されるため、バッテリが完全に放電した場合、またはバッテリが数分間以上本体から取り外されていた場合は、それらを再インストールしたり保存しなおしたりする必要があります。完全に充電されている場合は、標準バッテリが取り外されても、ユーザが保存したデータは内蔵のバックアップ バッテリによって最大15分保管されます。バッテリを取り外す前に、**[スタート]**→**[設定]**→**[システム]**タブ→**[電源]**アイコンの順にタップして、内蔵バックアップ バッテリが完全に充電されているかどうかを確認してください。

iPAQ File Storeフォルダにインストールまたは保存されたアプリケーションおよびデータは、不揮発性メモリに保管されるので、再インストールしたり保存しなおしたりする必要はありません。

ACアダプタによる充電

ACアダプタは、標準的な電源コンセントに差し込めます。自動車のシガレット ライタや12 Vの電源コンセント用のカー アダプタを使用して、Pocket PCを充電することもできます。

カー アダプタの購入については、HPのWebサイト http://www.hp.com/jp/pocketpc_options/を参照してください。

注意：HPがお勧めするACアダプタ以外は使用しないでください。

ACアダプタを使用してPocket PCを充電するには、以下の手順で操作します。

1. ACアダプタをACチャージャ アダプタに挿入します❶。
2. ACアダプタを電源コンセントに差し込みます❷。
3. ACチャージャ アダプタをPocket PCの底面に差し込みます❸。

注意：Pocket PCまたはACアダプタの破損を防止するため、Pocket PCを接続する前に、すべてのコネクタの位置が合っていることを確認してください。



4. Pocket PCの前面にある電源ボタン ランプがオレンジ色に点灯したら、本体が完全に充電されたため、ACアダプタを抜くことができます。放電されたバッテリが完全に充電されるまでの時間は約4時間です。

注：標準バッテリは約4時間で充電できますが、別売の大容量バッテリの充電にはそれより時間がかかります。

HPデスクトップ クレードルおよびACアダプタによる充電

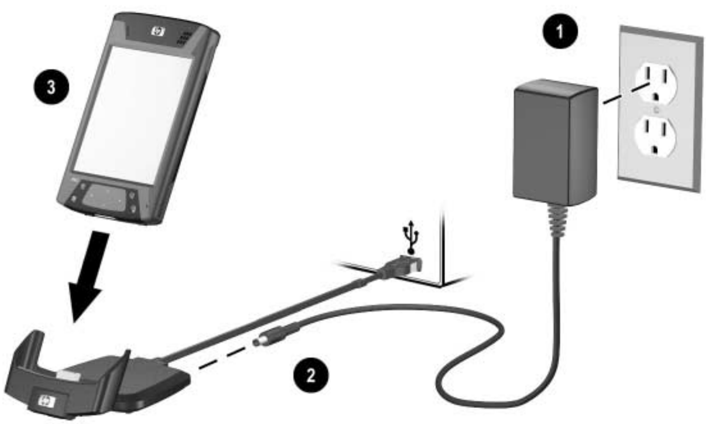
HPデスクトップ クレードルを使用して、Pocket PCを充電します。

注：Pocket PCの充電前に同期する必要はありません。

HPデスクトップ クレードルを使用してPocket PCを充電するには、以下の手順で操作します。

1. ACアダプタを電源コンセントに差し込み❶、ACアダプタのもう一方の端をHPデスクトップ クレードルのACコネクタに接続します❷。
2. Pocket PCの底面をHPデスクトップ クレードルに差し込み❸、固定されるまでしっかりと押し込みます。

注意：Pocket PCまたはクレードルの破損を防止するため、Pocket PCをクレードルに押し込む前に、Pocket PCとHPデスクトップ クレードルのコネクタの位置が合っていることを確認してください。



注：バッテリの再充電中はPocket PCの前面にあるランプがオレンジ色に点滅し、バッテリが完全に充電されると点灯します（点滅しません）。

HPデスクトップ クレードルおよびUSBケーブルによる充電

Pocket PCの充電は、USBケーブルを使用して行うこともできます。ただし、この充電方法はホストPC（ノートブック コンピュータなど）のバッテリ電力を消費するため、本体の充電を開始する前にPocket PCでUSB充電を有効にしておく必要があります。

HPデスクトップ クレードルおよびUSBケーブルを使用してPocket PCを充電するには、以下の手順で操作します。

1. Pocket PCで[スタート]→[設定]→[システム]タブ→[電源]アイコンの順にタップして、USB充電をオンにします。
2. [USB充電]タブを選択してから、[USB充電を使用する]チェック ボックスをオンにします。
3. USB充電が有効になったら、[OK]をタップします。
4. USBケーブルの一方の端を、Pocket PCの底面に接続します。
5. ノートブック コンピュータなど、USBで電源を供給できるデバイスの空いているUSBポートに、USBケーブルを接続します。

注：USBケーブルによる充電は、ACアダプタによる充電よりも時間がかかります。

手動によるバッテリ充電レベルの確認

バッテリ電源を手動で監視するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから、**[設定]**→**[システム]**タブの順にタップします。
2. 次に、**[電源]**→**[メイン]**タブの順にタップします。

バッテリ充電レベルが低い場合は、HPデスクトップ クレードルまたはACアダプタを使用して外部電源に接続するか、バッテリを交換します。予備のバッテリまたは別売の大容量バッテリの購入については、HPのWebサイトhttp://www.hp.com/jp/pocketpc_options/を参照してください。

ショートカットを使用してバッテリ充電レベルを表示するには、[Today]画面プラグインのTodayPanel Liteにあるバッテリ アイコンをタップします。

バッテリ節電のヒント：**[スタート]**→**[設定]**→**[システム]**タブ→**[電源]**アイコン→**[詳細]**タブの順にタップしてから**[デバイスを使用していない時には電源を切る]**チェックボックスをタップし、iPAQ Pocket PCを使い終わったらすぐに電源が切れるように設定します。

注意：iPAQ Pocket PCに取り付けられているバッテリを完全に放電しないようにすることをお勧めします。完全に放電してもPocket PCやバッテリには影響ありませんが、File Store（ROM）に保管していないデータはすべて失われます。バッテリを完全に放電することは、ハード リセットを実行することと似ています。詳しくは、第1章の「ハード リセット（フル リセット）の実行」を参照してください。

バッテリ節電のヒント

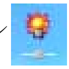
Pocket PCバッテリの節電に役立つヒントを、以下にいくつか示します。

- Pocket PCを使用していないときはバックライトがすぐに（10秒後または30秒後に）消えるように設定するか、節電モードを実行してバックライトを完全に消します。詳しくは、この章の「バックライト設定の変更」を参照してください。

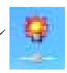
注：バッテリ使用時の輝度レベルのスライダが中央に位置するように調節することが、バッテリ節電の最も有効な手段です。

- Pocket PCを使用しないときは、外部電源に接続したままにしておきます。詳しくは、この章の「ACアダプタによる充電」を参照してください。
- Pocket PCを使い終わったらすぐに電源が切れるように設定します。**[スタート]**→**[設定]**→**[システム]**→**[電源]**→**[詳細]**の順にタップします。次に、**[デバイスを使用していない時には電源を切る]**チェックボックスをオンにして、電源が切れるまでの時間を選択します。
- 使用していない無線機能をすべてオフにします。第8章の「無線LANの電源のオン/オフ」および第9章の「Bluetoothのオン/オフ」を参照してください。
- **[すべての着信ビームを受信します]**の設定をオフにして、代わりに手動で赤外線ビームを受信します。「第2章 ホストPCとの同期」を参照してください。
- MP3の再生時に画面をオフにするようアプリケーション ボタンを設定すると、画面の表示に使用されるバッテリ電力を節約できます。**[スタート]**→**[Windows Media]**→**[ツール]**→**[設定]**→**[ボタン]**の順にタップします。**[機能を選択します]**ドロップダウン リストから、**[画面表示オン/オフ]**をタップします。iPAQ Pocket PCの前面にある、連絡先ボタンまたは受信トレイ アプリケーション ボタンを押して、**[OK]**をタップします。
- 充電中にPocket PCの電源をオフにすると、より短時間で充電できます。
- 常にバッテリ電源を使用できるようにするには、予備の標準バッテリまたは大容量バッテリを購入しておきます。これらのバッテリは、バッテリ チャージャ（別売）で充電することができます。拡張アダプタおよびバッテリ チャージャの購入については、HPのWebサイト http://www.hp.com/jp/pocketpc_options/にアクセスしてください。

バックライト設定の変更

お使いのPocket PCには、バックライトの明るさを自動調整する機能が搭載されており、最大25%のバッテリ消費量を節約することができます。設定にアクセスしやすいように、バックライトのアイコンが[Today]画面に表示されます。TodayPanel Liteのショートカットを使用する以外に、**[スタート]**→**[設定]**→**[システム]**タブ→**[バックライト]**順にタップしてバックライトのアプリケーションにアクセスすることもできます。

バックライトの設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面のバックライト アイコンをタップします。
2. **[バッテリ電源]**タブで、**[デバイスを使用していない時にはバックライトを切る]**チェック ボックスを選択して、バックライトが消えるまでの時間を選択します。
3. **[外部電源]**タブをタップして、外部電源（クレードル、ACアダプタなど）を使用する場合のバックライトの設定を変更します。
4. **[輝度]**タブをタップして、Pocket PCをバッテリ電源または外部電源で使用している場合の明るさのレベルを変更します。
5. 設定の変更が終了したら、[OK]をタップします。

注：バックライトは、画面またはボタンをタップすると自動的に点灯します。

明るさの自動調整

バックライト アプリケーションでは、明るさの自動調整機能も使用できます。この機能により、Pocket PCのバックライト設定が環境に合わせて自動的に調整されます。

たとえば、薄暗い場所にいる場合（映画館やコンサート ホールなど）、Pocket PCはバックライトを自動的に明るくします。ただし、屋外や明るい場所にいる場合は、この機能によりバックライトが自動的に暗くなるので、電力が節約されます。

バックライトについて詳しくは、お使いのPocket PCで[スタート]→[ヘルプ]の順にタップしてください。

ボタンを無効にする方法

ボタン ロック アプレットを使用すると、Pocket PCのすべてのボタンを無効にできます。ただし、本体がスタンバイ モードのときには電源ボタンは無効になりません。この機能を有効にすると、デバイスを誤ってオンにしてバッテリを消費することがなくなります。

ボタン ロック機能を有効にするには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから、[設定]→[ボタン]アイコンの順にタップします。
2. [ロック]タブをタップし、[電源ボタン以外のすべてのボタンを無効にする]を選択します。
3. [OK]をタップします。

4

基本操作

[Today]画面の使用

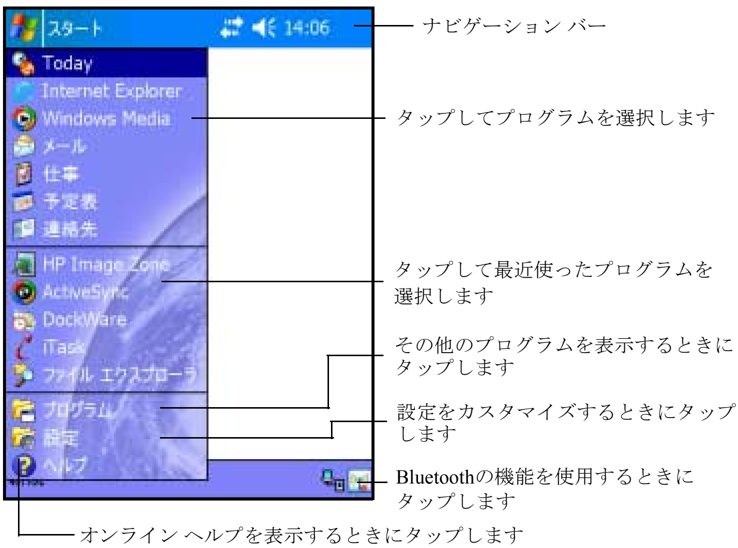
初めてiPAQ Pocket PCの電源を入れると、[Today]画面が表示されます。[スタート]→[Today]の順にタップして表示することもできます。[Today]画面では次の項目を確認できます。

- オーナー情報
- 期日の迫った予定
- 未読および未送信メッセージ
- 完了すべき仕事

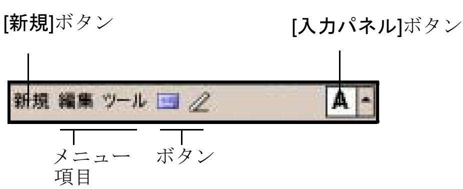


ナビゲーション バーおよびコマンド バー

ナビゲーション バーは画面の上部に表示されています。ここには[**スタート**]ボタン、アクティブな通知（新しい電子メール メッセージ、無線LANの接続状態、スピーカの状態など）、および現在の時刻が表示されます。プログラムを選択するには、[**スタート**]メニューを使用します。

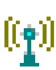


コマンドバーは、画面の下部にあります。[**新規**]メニューでは、新しい予定、連絡先、仕事、メモなどのショートカットを作成できます。[**入力パネル**]ボタンでは文字を入力できます。



ステータス アイコン

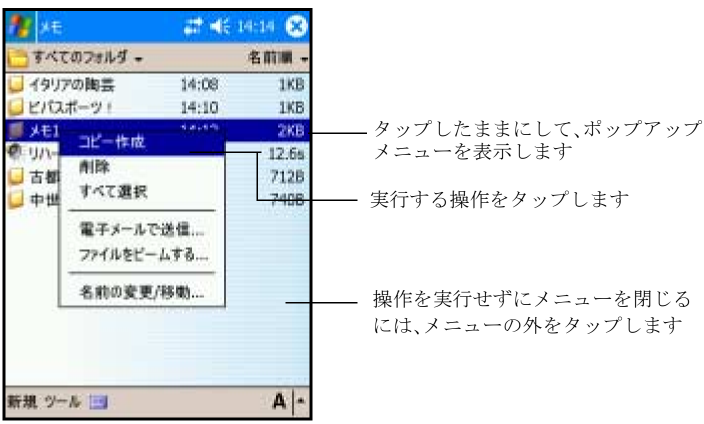
ナビゲーション バーまたはコマンド バーに次のステータス アイコンが表示されることがあります。項目に関する詳細情報を表示するには、アイコンをタップします。

アイコン	状態
	ホストPCまたは無線ネットワークへの接続がアクティブです
	ホストPCまたは無線ネットワークへの接続がアクティブではありません
	Microsoft ActiveSyncによって同期されています
	スピーカがオンになっています
	スピーカがオフになっています（または消音されています）
	バッテリ残量が少なくなっています
	バッテリ残量が非常に少なくなっています
	電子メール、SMSメッセージ、またはMMSメッセージを受信しました
	インスタント メッセージを受信しました
	iPAQ Pocket PCがデスクトップ クレードルに接続されています。このアイコンはアクティブな接続があるときにのみ表示されます
	[iPAQ無線]アイコン：タップすると[iPAQ Wireless]画面が表示されます。すべての無線機能のオン/オフの切り替えや設定を集中的に管理します

ポップアップ メニュー

ポップアップ メニューを使用すると、選択した操作をすばやく行うことができます。ポップアップ メニューを使用して項目の切り取り、コピー、貼り付け、名前の変更、および削除を行ったり、電子メールの送信や他のデバイスへのファイルの転送を行ったりすることができます。

ポップアップ メニューにアクセスするには、操作したい項目をスタイラスでタップしたままにします。メニューが表示されたら、実行する操作をタップします。操作を実行せずにメニューを閉じるには、メニューの外の任意の場所をタップします。



情報の作成

[Today]画面から、次の新しい情報を作成できます。

- 予定
- 連絡先
- 電子メール
- Excelブック
- メモ
- 仕事
- Word文書

1. 画面の底面の[スタート]メニューから、[Today]→[新規]の順にタップします。
2. 新しい項目を作成するオプションをタップします。
3. 新しい項目を作成したら、[OK]をタップします。

[Today]画面のカスタマイズ

[設定]の[Today]画面から、次の操作を行うことができます。

- 背景画像の追加
- [Today]画面に表示する情報の選択
- [Today]画面のテーマの選択
- 情報の表示順序の設定
- [Today]画面を表示するタイミングの設定

1. **[スタート]**メニューから**[設定]**→**[個人用]**タブ→[Today]の順にタップします。
2. **[この画像を背景に使用する]**チェックボックスを選択します。



3. **[参照]**をタップして、ファイル エクスプローラから画像を選択します。

4. **[アイテム]**タブをタップして、[Today]画面に表示する情報を選択するか、情報の表示順序を変更します。



5. 項目をタップして強調表示します。
6. **[上へ移動]**または**[下へ移動]**をタップして、[Today]画面の項目の表示順序を変更します。

注：ただし、[Today]画面上の日付の位置を変更することはできません。

---

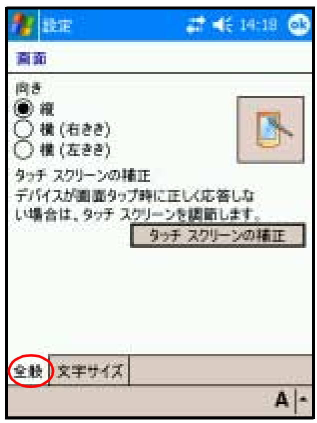
7. **[[Today]画面の表示]**チェック ボックスにチェックが入っていることを確認してから下向き矢印をタップして、[Today]画面が表示されるまでの経過時間を選択します。
8. [OK]をタップします。

画面の表示方向の変更

Pocket PCの画面の表示方向を、縦向きから横向きに変更することができます。

画面の表示方向を変更するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから**[設定]**→**[システム]**タブ→**[画面]**の順にタップします。
2. **[縦]**、**[横（右きき）]**、または**[横（左きき）]**をタップします。



3. [OK]をタップします。

   ショートカット : 予定表ボタンを2秒程度押したままにすると、縦向きモードと横向きモードを切り替えることができます。

アプリケーションの起動と終了

iPAQ Pocket PCのすべてのアプリケーションは、[スタート]メニューから起動します。

注：アプリケーションをアプリケーション ボタンに割り当てて起動することもできます。アプリケーションをボタンに割り当てるには、[Today]画面から[スタート]→[設定]→[ボタン]の順にタップします。

アプリケーションを起動するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[プログラム]の順にタップします。
2. 起動したいアプリケーションの名前またはロゴをタップします。

起動しているアプリケーションを最小化するには、画面の右上隅にある[✕]をタップします。

アプリケーションは、手動で終了するか、またはiTaskを使用して終了します。

注：アプリケーションはメモリの残量に応じて自動的に終了します。

---

iTaskを使用した終了方法

1. [iTask]ボタンを押します。
2. 終了するプログラムをタップしたままにします。
3. ポップアップ メニューから[このタスクを閉じる]をタップします。

手動での終了方法

1. [スタート]メニューから[設定]→[システム]タブ→[メモリ]→[実行中のプログラム]タブの順にタップします。
2. [すべて終了]をタップします。または、アプリケーションを選択して[終了]をタップします。

注：実行中のプログラムを前面に出すには、[切り替え]をタップします。

アプリケーションのインストール

iPAQ Pocket PC へのアプリケーションのインストールは、次のどれかの方法で行います。

- Microsoft ActiveSyncを使用して、ホストPCからインストールする
- アプリケーション ファイルに.cabの拡張子がある場合は、iPAQ Pocket PCからインストールする
- 拡張子が.exeまたは.cefのアプリケーション ファイルをコピーして、iPAQ Pocket PCまたはホストPCからインストールする

追加のアプリケーションをPocket PCにインストールするには、以下の手順で操作します。

1. HPデスクトップ クレードルを使用して、Pocket PCをホストPCに接続します。
2. インストールするプログラムのインストール ウィザードの指示に従います。
3. Pocket PCの画面で、プログラムのインストールの完了に必要な手順がさらにあるかどうかを確認します。

アプリケーションの削除

Pocket PCのアプリケーションを削除するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから**[設定]**→**[システム]**タブ→**[プログラムの削除]**の順にタップします。
2. 削除するプログラムを選択して、**[削除]**をタップします。

注：Pocket PCからアプリケーションを削除すると、本体のデータ記憶用メモリ（データおよび文書ファイルの格納に使用されるメモリ）およびプログラム メモリ（プログラムの実行に使用されるメモリ）が増加します。

情報のバックアップ

iPAQ BackupまたはMicrosoft ActiveSync Backupを使用して、お使いのiPAQ Pocket PCに情報をバックアップおよび復元します。

注：お使いのiPAQ Pocket PCには、iPAQ Backupがプリインストールされています。ただし、ActiveSync Backupを使用するには、先にActiveSyncをインストールしておく必要があります。

情報損失のリスクを少なくするため、定期的に情報をバックアップする必要があります。データのバックアップについて詳しくは、第6章の「iPAQ Backupを使用したバックアップまたは復元」を参照してください。

[iPAQ File Store]フォルダの使用

[iPAQ File Store]フォルダにプログラムをインストールしたり、ファイルを保存したりできます。[iPAQ File Store]フォルダは、iPAQ Pocket PCのファイル エクスプローラからアクセスできます。

[iPAQ File Store]フォルダに保存されたプログラムおよびファイルはROMに保持され、iPAQ Pocket PCのハード リセット（フル リセット）を実行したり、バッテリが完全に放電したりしても失われません。

iPAQ File Storeにファイルを保存するには、以下の手順で操作します。

1. [iPAQ File Store]フォルダに保存するファイルをコピーします。
2. **[スタート]**メニューから**[プログラム]**→**[ファイル エクスプローラ]**→**[マイ デバイス]**→**[iPAQ File Store]**の順にタップします。
3. 選択したファイルを貼り付けます。

注意： iPAQ File Storeを初期化する場合は、ハード リセットまたはソフト リセットを実行しないでください。リセットを実行すると、Pocket PCが正常に動作しなくなる場合があります。iPAQ File Storeの初期化について詳しくは、第1章の「ハード リセット（フル リセット）の実行」を参照してください。

注： [iPAQ File Store]フォルダにファイルを保存する前に、フォルダのメモリの残量を確認しておくことをお勧めします。メモリの残量を確認するには、**[スタート]**メニューから**[設定]**→**[システム]**タブ→**[メモリ]**→**[メモリ カード]**タブの順にタップし、ドロップ ダウン メニューから[iPAQ File Store]フォルダを選択します。

5

入力方法

ソフトウェア キーボードの使用

画面上のソフトウェア キーボードをスタイラスでタップして文字を入力します。ローマ字入力とかな入力の2通りの方法があります。

注意：iPAQ Pocket PCの画面の損傷を防ぐため、必ずスタイラスを使用してください。画面上ではペンや金属製のポインタは**絶対に**使用しないでください。

[ローマ字/かな]モード



[ひらがな/カタカナ]モード

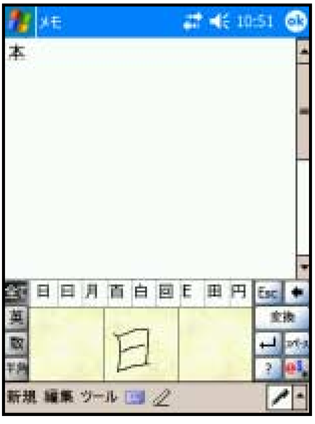


入力パネルからの手書き入力

手書き入力では、紙に文字を書くように、iPAQ Pocket PCの画面上に直接スタイラスで文字を書いて入力することができます。

[手書き入力]モード

画面右下の入力モードの矢印をタップして**[手書き入力]**を選択して、入力パネルのボックスにスタイラスで文字を書き込むと、メモなどのアプリケーションに活字として表示されます。入力ボックスは3つあります。どこに書き込んでも構いません。



[手書き検索]モード

入力ボックスに書き込んだ文字がなかなか正しく認識されない場合や、画数の多い文字を書き込む場合は、**[手書き検索]**モードが便利です。手書き検索モードでは、入力ボックスに書き込まれた文字の部分から、近いと思われる文字の候補が左側のボックスに表示されます。スクロールバーを使って、探すこともできます。正しい文字が検索できたら、その文字をタップします。メモなどのアプリケーションに活字として表示されます。





直接手書き入力

使用しているアプリケーションによっては、入力パネルを使わずに、直接アプリケーション上に書き込むこともできます。

メモでは、画面下の**[ペン]**ボタンをタップすると、手書き用に拡大されて、目安となる罫線が表示されます。スタイラスで直接書き込みます。

[ペン]の選択を解除すると、画面表示が元に戻ります。



注：使用しているアプリケーションによって直接入力できない場合もあります。詳しくは、それぞれのアプリケーションのオンライン ヘルプまたは説明書を参照してください。

タッチパッドまたはカーソルの使用

Pocket PCのタッチパッドは、指で触れることによって操作します。パッドの表面でユーザの指の位置を感知し、画面間の移動、カーソルの移動、および対話形式の入力などの操作を行うことができます。タッチパッドを使用して、以下のような操作を行います。

- 項目の選択
- スクロール
- アプリケーションの起動
- カーソルの制御

タッチパッドの設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから、[設定]→[システム]タブの順にタップします。
2. [Synaptic NavPoint]をタップして、[NavPoint設定]画面を表示します。
3. [NavPoint感度]を選択して、ポインタを特定の速度で移動するために必要な指先の圧力を制御します。
4. Pocket PCで使用するモードをタップします。
5. [OK]をタップします。

タッチパッド モード

お使いのタッチパッドでは､ナビゲーション モードとカーソル モードの2つのモードを使用できます。

- ナビゲーション モードでは､**押し当ての動作**または**押し当てたままの動作**でスクロールされるステップ数を指定できます。このモードでは、次の3つの操作ができます。
    - ❑ **タップ ゾーン**を使用すると､上下左右に1ステップ移動します。Pocket PCのタッチパッドの表面に4つの突起があり、タップゾーンの位置を示しています。
    - ❑ **押し当ての動作**を行うと、押し当てた方向（上下または左右）に指定したステップ数だけスクロールします。短距離のスクロールに使用します。
    - ❑ **押し当てたまま**にすると、押し当てた方向にスクロールを続けます。長距離のスクロールに使用します。
- カーソル モードでは､カーソルを使用して項目間の移動を行います。**[カーソルの速度]**で､Pocket PCの画面上のカーソルが移動する速度を調節することができます。このモードでは､次の3つの操作ができます。
    - ❑ **タップ**して選択します。
    - ❑ **タップおよびドラッグ**により、使用する項目をタッチパッドで選択して移動します。
    - ❑ **ドラッグのロック**により、Pocket PCの画面上の項目を「ドラッグ」または配置します。タッチパッドをタップすることにより、ドラッグが終了します。

注：[NavPoint設定]画面で**[デフォルト]**ボタンを選択すると、Pocket PCのタッチパッドが工場出荷時の設定に戻ります。

タッチパッド モードの切り替え

ナビゲーション モードとカーソル モードを切り替えるには、次の3つの方法があります。

- [NavPointMode]アイコンの使用
- [NavPoint設定]画面でのモードの選択
- ボタンのプログラム

[NavPointMode]アイコンの使用

[NavPointMode]アイコンを使用してモードを切り替えるには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから、**[プログラム]**をタップします。
2. [NavPointMode]アイコンをタップします。切り替え後のモードがポップアップ メッセージで表示されます。[NavPointMode]アイコンをタップするたびに、モードが切り替わります。

[NavPoint設定]画面でのモードの選択

[NavPoint設定]画面でモードを選択するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから、**[設定]**→**[システム]**タブの順にタップします。
2. [Synaptic NavPoint]をタップして、[NavPoint設定]画面を表示します。
3. 使用するモードをタップします。

ボタンのプログラム

Pocket PCのボタンを設定して、ボタンを押すとモードが切り替わるようにすることができます。

注：連絡先ボタンは、カーソル モードとナビゲーション モードを切り替えるように、あらかじめプログラムされています。

モードを切り替えるようにボタンをプログラムするには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから、[設定]→[ボタン]の順にタップします。
2. モードの切り替えに使用するボタンを強調表示してからアプリケーションのリストボックスで[NavPointMode]を選択し、次に[OK]をタップします。

Pocket PCのタッチパッドについて詳しくは、Pocket PCのオンライン ヘルプか、またはCompanion CDに収録されている『Synaptics NavPoint チュートリアル』を参照してください。Pocket PCのオンライン ヘルプを表示するには、[スタート]メニューから、[設定]→[システム]タブ→[Synaptics NavPoint]→[ヘルプ]の順にタップします。

6

アプリケーション

アプリケーションのインストール

iPAQ Pocket PC へのアプリケーションのインストールは、次のどれかの方法で行います。

- Microsoft ActiveSyncを使用して、ホストPCからインストールする
- アプリケーション ファイルに.cabの拡張子がある場合は、iPAQ Pocket PCからインストールする
- 拡張子が.exeまたは.cefのアプリケーション ファイルをコピーして、iPAQ Pocket PCまたはホストPCからインストールする

追加のアプリケーションをPocket PCにインストールするには、以下の手順で操作します。

1. HPデスクトップ クレードルを使用して、Pocket PCをホストPCに接続します。
2. インストールするプログラムのインストール ウィザードの指示に従います。
3. Pocket PCの画面で、プログラムのインストールの完了に必要な手順がさらにあるかどうかを確認します。

アプリケーションの削除

Pocket PCのアプリケーションを削除するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから**[設定]**→**[システム]**タブ→**[プログラムの削除]**の順にタップします。
2. 削除するプログラムのチェックボックスを選択し、**[削除]**をタップします。

注：Pocket PCからアプリケーションを削除すると、本体のデータ記憶用メモリ（データおよび文書ファイルの格納に使用されるメモリ）およびプログラム メモリ（プログラムの実行に使用されるメモリ）が増加します。

DockWareの使用

DockWareは、Pocket PC用のカスタマイズ可能なデスクトップ時計、予定表、およびスクリーン セーバです。あらかじめPocket PCに保存されている画像を背景のスライド ショーに使用することも、お好みの画像を追加することもできます。

DockWareの起動

DockWareプログラムの設定はデフォルトではオンになっています。Pocket PCが5分間操作されないと、画面はDockWareモードになります。ソフトウェアは、現在の予定表および大きな表示での時刻を表示し、背景で画像のスライド ショーを実行します。

[スタート]→**[プログラム]**→**[DockWare]**アイコンの順にタップして、DockWareをただちに起動することもできます。DockWareが起動しているときにスタイラスで画面の任意の場所をタップしたままにすると、DockWareオプションが表示されます。

DockWareの停止

このアプリケーションは、上下にスクロールして画像を表示した場合以外は、画面に触れたりPocket PCのボタンを押したりするとすぐに終了します。また、DockWareは、アラームやその他のポップアップ ウィンドウが表示された場合にも終了します。

以下の点に注意してください。

- Pocket PCをバッテリ電源で実行している場合、このアプリケーションは自動的には起動しません。
- DockWareの実行中にPocket PCをクレードルから取り外すと、DockWareは終了するまでバッテリ電源で実行されます。

DockWareを無効にするには、画面上の任意の場所をタップしたままにして、ポップアップ メニューから**[自動的に起動する]**のチェック マークを外します。このメニュー項目は、DockWareソフトウェア プログラムの起動と終了を切り替えるスイッチとして機能します。このため、DockWareをもう一度起動する場合は、このオプションをもう一度選択する必要があります。

画像の追加

¥My Documents¥My Picturesフォルダには、DockWareの画像があらかじめ保存されています。お好みの画像を追加して表示するには、以下の手順で操作します。

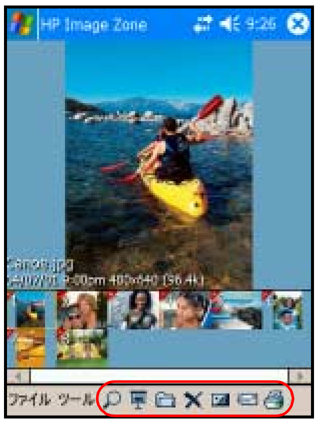
1. 画像が保存されているホストPCにPocket PCを接続します。
2. ActiveSyncを実行して、ホストPCとPocket PCを同期します。ActiveSyncの実行について詳しくは、「第2章 ホストPCとの同期」を参照してください。
3. **[スタート]**→**[エクスプローラ]**→**[モバイル デバイス]**の順にタップして、**[モバイル デバイス]**ウィンドウを開きます。
4. ¥My Documents¥My Picturesの下にあるフォルダを開きます。
5. 画像をこの場所にコピーします。

注：DockWareでは、ビットマップ ファイルは.bmp拡張子でリストに表示され、JPEGファイルは.jpgまたは.jpeg拡張子で表示されます。DockWareの使用について詳しくは、**[スタート]**→**[ヘルプ]**→**[DockWare]**の順にタップしてください。

HP Image Zoneの使用

HP Image Zoneを使用すると、iPAQ Pocket PCから画像を表示および共有できます。画像の印刷、送信、保存、および電子メールでの送信をPocket PCから直接行ったり、スライド ショーを作成して画像を友人や家族で共有したりすることもできます。

HP Image Zoneを起動すると、次のアイコンが画面の下部に表示されます。



アイコン	説明
	写真を全画面に表示します
	スライドショー モードを開始します
	フォルダを変更します
	写真を削除します
	音声クリップを録音して写真に関連付けます
	お気に入りの方法で写真を送信します
	お気に入りの方法で印刷します

サムネイル写真の表示

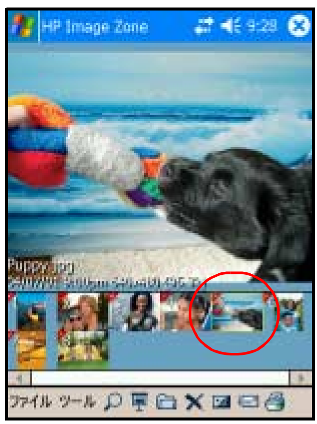
写真を表示するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから**[プログラム]**→[HP Image Zone]の順にタップします。

注：デフォルトでは、ビューアは閲覧モードで開きます。閲覧モードでは、現在のフォルダの写真のサムネイルが表示されます。

---

2. サムネイル（大きい画像を小さく表示したもの）をタップして、写真を選択します。画像のプレビューとその写真に関する情報が表示されます。



注：HP Image Zoneで写真を表示するときは、スクロール バーを左端まで移動するようにしてください。これを行わないと、サムネイル表示ですべての写真が表示されない場合があります。

別のフォルダにある写真を表示するには、以下の手順で操作します。

1. コマンド バーの**[ファイル]**をタップして、**[開く]**をタップします。
2. 目的のフォルダを選択します。
3. [OK]をタップします。HP Image Zoneには、選択した新しいファイル フォルダの写真が表示されます。

写真の全画面表示

写真を全画面表示したり､ズーム インまたはズーム アウトしたりするには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[プログラム]→[HP Image Zone]の順にタップします。
2. サムネイルをタップして写真を選択します。
3. プレビュー ウィンドウをタップするか､[ツール]→[画像を表示]の順にタップします。
4. ツールバーのボタンを使用してズーム インまたはズーム アウトします。写真が大きすぎて画面に収まらない場合は、画面上でスタイラスをドラッグして、写真の他の部分を表示します。
5. [OK]をタップして[画像を表示]画面を閉じます。

スライドショーの表示

指定したフォルダの写真のスライドショーを表示できます。

1. [スタート]メニューから[プログラム]→[HP Image Zone]の順にタップします。
2. [ツール]→[スライドショーを表示]の順にタップします。
3. 画面の任意の場所をタップすると操作ボタンが表示され、前後の画像に移動したり、スライドショーを終了したりできます。

タッチパッドを使用しても前後の画像に移動することができます。

スライド ショーの以下の表示オプションを制御できます。

- 順序：写真を表示する順序
- 遅延：スライドショーで次の写真が表示されるまでの間隔
- 回転：画面に合わせて表示されるように写真が自動的に回転します
- トランジション効果：スライドショーの写真を切り替えるときの視覚効果

スライドショーの設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[プログラム]→[HP Image Zone]の順にタップします。
2. [ツール]→[設定]→[スライドショー]タブの順にタップします。
3. スライドショーで使用する設定と効果を選択します。
4. [OK]をタップしてメニューを終了します。

写真の印刷

Print Managerがインストールされている場合は、HP Image Zoneから写真を印刷できます。

写真を印刷するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[プログラム]→[HP Image Zone]の順にタップします。
2. 印刷する写真のサムネイルをタップして選択します。
3. [ファイル]→[印刷]の順にタップします。
4. [HP Mobile Printing]または[HP Instant Share Printing]を選択して、[次へ]をタップします。
5. 画面の指示に従って、写真を印刷します。

注：HP Image Zoneの使用について詳しくは、[スタート]→[プログラム]→[iPAQ Image Zone]→[ヘルプ]の順にタップして参照してください。

電子メールでの写真の送信

iPAQ Image Zoneを使用して、写真を電子メールで家族や友人に送信することができます。写真を電子メールの添付として送信するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[プログラム]→[HP Image Zone]の順にタップします。
2. 電子メールに添付する写真を選択します。

3. 画面の下部にある、電子メールのアイコンをタップします。
4. **[電子メールに添付]→[次へ]**の順にタップします。
5. 電子メールのアドレスを入力して、**[送信]**をタップします。

注：Instant Shareは、HP iPAQ hx4700シリーズの Pocket PCではサポートされていません。

写真への音声ファイルの関連付け

写真に音声を追加するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから**[プログラム]→[HP Image Zone]**の順にタップします。
2. サムネイルをタップして、音声ファイルを関連付ける写真を選択します。
3. 画面の下部のコマンド バーで**[カセット]**アイコンをタップします。
4. **[音声]**ツールバーの**[録音]**ボタンをタップします。

アイコン	名前	機能
	録音	録音を開始します
	停止	録音を停止します
	再生	選択した写真に関連付けられている、録音された音声を再生する
	削除	選択した写真に関連付けられている、録音された音声を削除する

5. マイクに向かって話すか、または写真に関連付ける音声を録音します。
6. **[音声]**ツールバーの**[停止]**ボタンをタップします。

音声ファイルが関連付けられているすべての写真のサムネイルには、スピーカのアイコンが表示されます。

オーディオのオプションを変更するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから**[プログラム]**→**[HP Image Zone]**の順にタップします。
2. 画面の下部のコマンド バーで**[ツール]**をタップします。
3. **[設定]**→**[オーディオ]**タブの順にタップします。
4. オーディオのオプションを選択します。
   - ❑ **[コーデック]**の設定：PCMまたはGSM 6.10を選択します。
     - ◆ GSM 6.10には優れた音声録音機能が用意されており、PCM（パルス符号変調：Pulse Code Modulation）よりも少ない記憶領域で録音できます。
     - ◆ PCMの音質はより優れていますが、GSM 6.10で録音する場合に比べて最大で86倍の記憶領域が必要です。
   - ❑ **[形式]**：音質を選択します。
     録音の音質が高くなるほど、多くの記憶領域が必要になります。
5. **[OK]**をタップしてこのメニューを終了します。

バックアップまたは復元プログラムの使用

iPAQ BackupまたはMicrosoft ActiveSync Backupを使用して、お使いのiPAQ Pocket PCに情報をバックアップおよび復元します。

注：お使いのiPAQ Pocket PCには、iPAQ Backupがプリインストールされています。ただし、ActiveSync Backupを使用する場合は、先にActiveSyncをインストールしておく必要があります。

情報損失のリスクを少なくするため、定期的に情報をバックアップする必要があります。

△ **注意：**情報を復元すると、現在iPAQ Pocket PCに保存されている情報は、バックアップ ファイルに保存されている情報に置き換えられます。

iPAQ Backupを使用したバックアップまたは復元

iPAQ Backupを使用すると、データがバックアップ ファイルに保存されます。保存するファイル名と保存場所を指定できます。iPAQ Backupでは、メモリ カード、メイン メモリ、または[iPAQ File Store]フォルダにバックアップ ファイルを保存できます。情報をバックアップまたは復元する前に、iPAQ Pocket PCのすべてのプログラムを終了してください。

iPAQ Backupを使用してバックアップまたは復元を行うには､以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[プログラム]→[iPAQ Backup]タブの順にタップします。
2. すぐにバックアップまたは復元する場合は、**[即時バックアップ]**または**[即時復元]**ボタンをタップします。
各種設定を行う場合は、**[オプション]**→**[拡張モードへ切り替え]**の順にタップしてから**[バックアップ]**タブまたは**[復元]**タブをタップします。
3. バックアップまたは復元するファイルやフォルダを選択します。
4. バックアップされたデータを格納する場所を選択します。
5. バックアップまたは復元のオプションを設定して、[OK]をタップします。
6. **[バックアップ]**または**[復元]**ボタンをタップし、次の画面で**[スタート]**ボタンをタップします。

ActiveSyncを使用したバックアップまたは復元

Microsoft ActiveSyncのバックアップ機能を使用すると、HP iPAQの情報のバックアップを作成し、復元できます。データ損失のリスクを少なくするには、定期的にデータをバックアップします。

注：ActiveSyncのバックアップ機能を使用する前に、まずCompanion CDからActiveSyncをインストールする必要があります。

バックアップまたは復元を実行する前に、Pocket PCのすべてのプログラムを終了してください。

バックアップ/復元を実行するには、以下の手順で操作します。

1. HP iPAQをホストPCに接続します。
2. ホストPCで、[スタート]→[プログラム]→[Microsoft ActiveSync]の順にクリックし、ActiveSyncを開きます。
3. ActiveSyncで、[ツール]→[バックアップ/復元]の順にクリックします。
4. [バックアップ]タブまたは[復元]タブを選択し、次にオプションを選択します。
5. [バックアップ]または[復元]をクリックします。

Pocket Informantの使用

Pocket Informantでは、Pocket PCの高性能なツールを使用して、連絡先、予定表、および仕事といった内蔵のアプリケーションの機能を強化します。また、Pocket InformantはActiveSyncによる同期を行っている間も使用できます。

注：Pocket Informantは、Pocket PCを初めて使用するときにデフォルトでオンになっています。

Pocket Informantを使用しない場合は、以下の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから、[プログラム]→[Pocket Informant]の順にタップします。
2. [サポート]アイコンをタップしてから、[サポート]→[システムのPIMショートカットを書き替える]の順にタップします。

注：Pocket Informantをオフにした場合は、変更を有効にするためにソフト リセットを実行する必要があります。

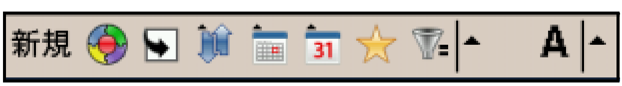
Pocket Informantのツールバー

ツールバーで使用可能な5つの主なコンポーネントは、予定表、連絡先、仕事、メモ、および検索です。これらのコンポーネントは、コマンドバーのすぐ上にあります。

コンポーネント	機能
予定表	連絡先や他の機能と完全に統合されたスケジューリング機能。予定表は、仕事、日付、週、または月ごとに表示できます
メモ	ユーザ自身が作成または録音した通知（メモ）
仕事	個人または職場関連の、完了させたい用事（または作業）。仕事は1回または複数回（繰り返しの仕事）設定できます
連絡先	組織の内外の知人のリスト。住所、電子メール アドレス、電話番号、FAX番号など、数種類の情報を保管できます
検索	ワイルドカード、日付範囲（期間）、および指定したカテゴリフィルタで検索できます

メニューとオプション

Pocket Informantでは、画面の下部に次のメニューおよびオプションが表示されます。



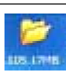
- **[新規]**ボタンは、新規データを入力するか、既存のデータを編集するときにタップします。
- **[サポート]**メニューでは、カラー スキームの変更、オプションの表示、スクリーンショットのキャプチャ、予定表のインポート/エクスポート、およびPIデータの管理を行うことや、データ交換のために赤外線通信機能をオンにすることができます。
- **[今日へ移動]**ボタンをタップすると、予定表ビュー内の現在の日付に直接移動します。

■ **[ツール バー]**ボタンは、画面の上部にある**[検索バー]**、**[新しいエントリ バー]**、**[文字タブ バー]**（**[連絡先]**で使用される）という3つの使用可能なツールバーを切り替えるオプションを提供します。

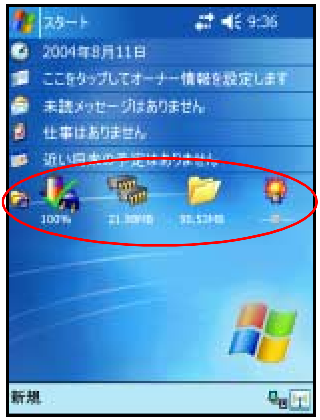
■ **[カレンダーの表示設定]**メニューは、予定表ビュー（**[計画表]**、**[日]**、**[週]**、または**[月]**ビュー）や、その他の頻繁に変更されるオプションを切り替えるために使用されます。

TodayPanel Liteの使用

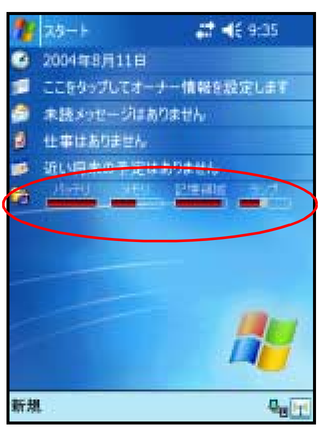
TodayPanel Liteは、さまざまなオプションの表示および変更をすばやく行うことができる、[Today]画面のプラグインです。変更できるオプションは、以下のとおりです。

アイコン	名称	説明
	TodayPanel Lite	TodayPanel Liteのオプションの変更、[Today]画面の設定、およびPocket PCの電源切断を行います
	バッテリ電源	バッテリ残量の表示、スタンバイ期間の設定、Pocket PCの電源が切れるまでの時間の設定、およびUSB充電の方法の設定を行います
	メイン メモリ	Pocket PCのメイン メモリの容量を表示します。また、実行中のすべてのプログラムの表示、切り替え、および終了もこの画面から行うことができます
	ストレージ カードのメモリ	ストレージ カードのメモリ容量、またはiPAQ File Storeに割り当てられたメモリの容量を表示します。また、実行中のすべてのプログラムの表示、切り替え、および終了もこの画面から行うことができます
	バックライト	Pocket PCのバックライトのオプションの表示または変更を行います

TodayPanel Liteを使用するには、[Today]画面からアイコンを選択してタップし、必要に応じて設定を変更してから[OK]をタップします。



TodayPanel Liteでは、アイコンの表示を下の図のようなコンパクト モードに変更して、[Today]画面の表示領域を増やすことができます。また、メモリおよび記憶領域の設定を変更して、メモリの容量をファイル サイズではなくパーセントで表示することもできます。



コンパクト モードに変更するには、以下の手順で操作します。

1. →**[オプション]**の順にタップして、TodayPanel Liteアプリケーションを起動します。
2. **[表示モード]**リスト ボックスをタップして、**[コンパクト表示]**を選択します。
3. **[色...]**をタップしてバーの色を変更し、**[OK]**をタップします。

メモリおよび記憶領域をパーセントで表示するには、以下の手順で操作します。

1. →**[オプション]**の順にタップして、TodayPanel Liteアプリケーションを起動します。
2. **[メモリ表示形式]**リスト ボックスまたは**[記憶領域表示形式]**をタップして、パーセントによる表示を選択します。
3. **[OK]**をタップします。

TodayPanel Liteを**[Today]**画面から削除するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから、**[設定]**→**[Today]**画面→**[アイテム]**タブの順にタップします。
2. **[TodayPanel]**チェックボックスのチェックをオフにして、**[OK]**をタップします。

iTaskの使用

iTaskアプリケーション（iPAQタスク マネージャとも呼ばれます）を使用すると、iPAQ Pocket PC上で特に頻繁に使用する機能にすばやくアクセスできます。

iTaskからは、すでに実行中のタスクの管理、新しいプログラムの起動などができます。現在Pocket PC上で実行中の各タスクは、リストに表示されます。

タスクをタップすると、現在のプログラムが前面に出ます。タップしたままにすると、**[タスク]**メニューが起動されます。

iTaskを起動するには、**[スタート]**メニューから、**[プログラム]**→[iTask]の順にタップします。

注：現在使用しているアプリケーションから、最後に実行したアプリケーションに切り替えるには、iPAQ Pocket PCの前面にあるiTaskボタン（）を押したままにします。

プリント マネージャの使用

プリント マネージャを使用すると、Pocket PCからBluetoothプリンタ、赤外線プリンタ、およびネットワーク プリンタに直接印刷できます。セットアップおよびインストールについて詳しくは、Companion CDに収録されている『プリント マネージャ』を参照してください。

HP iPAQで使用可能なプログラム

次ページの表で説明するソフトウェア プログラムは、iPAQ Pocket PCにプリインストールされています。これらのプログラムの使い方について詳しくは、iPAQ Pocket PC のヘルプ ファイルを参照してください。ヘルプ ファイルを参照するには、**[スタート]**→**[ヘルプ]**の順にタップして、プログラムを選択します。

さらに、[Pocket PC**の基本**]にPocket PCの操作に関する手順が説明されています。[Pocket PC**の基本**]を参照するには、**[スタート]**メニュー→**[ヘルプ]**→[Pocket PC**の基本**]の順にタップします。

注：Pocket PCのバッテリが放電しても、プリインストールされているプログラムは削除されません。

HP iPAQソフトウェア	機能
HPアセット ビューア	システムおよびその構成に関する詳細情報を表示します
Bluetoothマネージャ	他のBluetoothデバイスとの間にすでに設定されている接続を管理します
Bluetooth Phone Manager（サポートされている機種が限定されています）	携帯電話および携帯電話のサービス プロバイダを使用した、お使いのPocket PCでのインターネット接続を管理します。また、Pocket PCと携帯電話間のBluetoothの接続処理を簡略化します
ボタン ロック	この機能を有効にすると、Pocket PCがスタンバイ モードの時に、電源ボタン以外のすべてのボタンが無効になります。これにより、誤ってデバイスの電源を入れてしまうことを防止できます
ClearVueプレゼンテーション ビューア	作成されたプレゼンテーションを表示したり、スライドを表示させる順番に並べ替えたリストを作成したりできます
ClearVue PDFビューア	PDFファイルの表示を可能にします
DockWare	Pocket PCで、カスタマイズ可能なデスクトップ時計、写真、スライド ショー、スクリーン セーバ、および予定表を表示します
HP Image Zone	個々の画像を表示し、スライド ショーを実行します。また、デジタル カメラのSDメモリ カードから画像を表示します
HP ProtectTools	Pocket PCにソフトウェアのセキュリティ機能を追加して、機密データを保護します
iPAQ Backup	バッテリの放電、不用意な削除、またはハードウェアの障害による損失から保護するため、データをバックアップします
iPAQ Wireless	お使いのPocket PCの、すべての無線機能を集中的に制御します。無線機能のオン/オフを切り替えたり、無線LANやBluetoothの設定を変更したりできます

（続く）

（続き）

HP iPAQソフトウェア	機能
iTask	お使いのiPAQ Pocket PCで特に頻繁に使用する機能にすばやくアクセスできます
Pocket Informant	Pocket PCの高性能なツールを使用して、連絡先、予定表、および仕事といった内蔵のアプリケーションの機能を強化します
プリント マネージャ	Bluetooth接続、赤外線接続、およびネットワーク接続を使用した無線印刷を可能にします
セルフテスト	デバイスの基本的な診断テストを実行します
Synaptics NavPoint	Pocket PCのタッチパッドまたはカーソルの設定を変更します
TodayPanel Lite	バッテリ、メモリ、記憶領域、およびバックライトのオプションにすばやくアクセスできます

次の表に、iPAQ Pocket PCに含まれるMicrosoft Windows Mobile ソフトウェア プログラムを示します.

Microsoft Windows Mobile ソフトウェア	機能
ActiveSync®	Pocket PCとホストPCとの間の情報を同期し、両方のデバイスで最新の情報を保持できるようにします。ホストPCにクレードルとiPAQ Pocket PCを接続する前に、必ずActiveSyncをインストールしてください
電卓	計算や通貨の変換を行います
予定表	会議やその他の予定を作成し、予定を通知するアラームを設定します。その日の予定は[Today]画面に表示されます
連絡先	友人や同僚の電子メール アドレスや電話番号の一覧を作成します

（続く）

（続き）

Microsoft Windows Mobile ソフトウェア	機能
受信トレイ	iPAQ Pocket PCの受信トレイ、またはホストPCの受信トレイ（ActiveSyncがインストールされている場合）を使用して、インターネット電子メール メッセージを送受信します。電子メールの送受信には、インターネット サービス プロバイダ（ISP）または勤務先で提供された電子メール アドレスが必要です
メモ	手書きまたはキーボードから入力されたメモや図形を作成し、録音を行います
Password	デバイスにアクセスするためのパスワードを設定することで、デバイスを不正な使用から保護します。HP Protect Toolsが有効な場合、Microsoft Passwordは無効になります
Pocket Excel	ブックの作成および編集、またはホストPCで作成されたExcelブックの表示および編集を行います
Pocket Internet Explorer	同期またはインターネットへの接続によって、インターネットの閲覧およびページのダウンロードを行います
Pocket Word	新しい文書の作成や、ホストPCで作成されたWord文書の表示および編集を行います
設定	バックライト、時計、メモリ、電源、地域設定、[Today]画面、音声、および通知などの設定画面に簡単にアクセスできます
仕事	作業予定を表示します
Terminal Services Client	Pocket PCからホストPCにログオンし、ホストPC上のすべてのプログラムをPocket PCから使用します（Windows 2000およびXP以降）
Windows Media Player 9シリーズ	お使いのデバイスでWindows Media形式またはMP3形式のデジタル オーディオおよびビデオ ファイルを再生します

7

HP ProtectToolsの使用

HP ProtectToolsを使用すると、デバイス上でセキュリティ保護を行うことができ、HP iPAQ Pocket PC上の重要な情報が失われる危険性を最小限にとどめることができます。HP ProtectToolsには、強力な認証機能と、電子メール、予定表、連絡先、メモ、および[My Documents]フォルダに保存されているすべてのデータを暗号化する機能が搭載されています。また、拡張カードに保存されているデータを暗号化することもできます。

注意：HP ProtectToolsには、Pocket PC本体および格納されているデータを保護する強力な機能が搭載されています。Pocket PCにアクセスするときに、PINまたはパスワードを使用するように設定できます。PINまたはパスワードを忘れてしまった場合は、予備の質問に回答することでデバイスにアクセスできます。PINまたはパスワード、さらに質問と回答を忘れてしまった場合、デバイスのロックを解除する方法はありません。その場合はデバイスをリセットする必要があり、iPAQ File Storeに格納されているデータも含めてiPAQ Pocket PC上のデータは**すべて**失われます。PINまたはパスワード、および質問と回答を忘れないようにしておくことをお勧めします。

セキュリティのセットアップ

セキュリティのセットアップは一度だけ行う必要があります。その後は再度セットアップ手順を実行しなくても、セキュリティ設定を変更することが可能です。詳しくは、この章の「セキュリティ設定の管理」を参照してください。

iPAQ Pocket PCのセキュリティをセットアップするには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面で、[スタート]→[設定]→[個人用]タブ→[HP ProtectTools]の順にタップします。
2. セキュリティ設定の画面に、「HP ProtectToolsのセキュリティをデバイスに設定しますか?」というメッセージが表示されるので、[はい]をタップします。
3. [ロックの設定]画面で、次のどちらかを選択します。
   - ❏ [デバイスをロックする]：HP iPAQへのアクセスの認証時にPINまたはパスワードを要求することでデバイスを保護します。
   - ❏ [ログオフする]：PINまたはパスワードを要求することでデバイスを保護します。また、すべてのプログラムを停止させ、データを暗号化します。デバイスを最後に使用した時点からデータの暗号化を開始するまでの待機時間を設定することもできます。

注：暗号化と復号化には時間がかかるため、デバイスを頻繁に使用する場合は、待機時間を長く設定することをお勧めします。

---

4. [次へ]をタップします。
5. [ロック解除の設定]画面で、HP iPAQのロックを解除する方法と、次の各設定について試行できる回数を設定します。
   - ❏ [4桁のPIN]：4桁の数字
   - ❏ [パスワード]：任意の長さの英数字の組み合わせ
   - ❏ [強力な英数字のパスワード]：大文字、小文字、および数字をそれぞれ少なくとも1文字含んだ8文字以上の英数字
6. [次へ]をタップします。
7. [フェールセーフの設定]画面で次の設定を行います。
   - ❏ ヒントの質問に対する回答を試行できる回数を選択します。

- ❏ ヒントの質問に設定された回数以内で回答できなかった場合のデバイスの動作を選択します。

注：デフォルト設定の **[質問を再試行する前に一時停止する]** を選択することをお勧めします。

- ❏ ハード リセット後にセキュリティを維持するかどうかを選択します。

注：このオプションを選択して、iPAQ Pocket PCに格納されているデータがハード リセット後にも保持されるようにすることをお勧めします。

---

8. **[次へ]**をタップします。
9. **[暗号化の設定]**画面で次の設定を行います。
   - ❏ 暗号化の強度を次から選択します。
     - ◆ [Lite]は最速ですが安全性の低いアルゴリズムです。
     - ◆ [Blowfish]は高速かつ安全なアルゴリズムです。
     - ◆ [Triple DES]および[AES]は安全性が最も高いアルゴリズムです。

注：デフォルト設定の[AES]を選択することをお勧めします。

   - ❏ 暗号化するデータを選択します。[My Documents]フォルダを暗号化する場合は、メディア ファイル（オーディオ、ビデオ、画像ファイルなど）も暗号化するかどうか選択できます。通常、メディア ファイルはその他のファイル タイプよりも暗号化と復号化に時間がかかります。
   - ❏ 暗号化の状態を表示するかどうかを選択します。このオプションを選択すると、暗号化と復号化の処理を監視できます。詳しくは、この章の「データの暗号化と復号化」を参照してください。
10. **[次へ]**をタップします。

11. [セキュリティ設定の完了]画面で[継続]をタップして、PINまたはパスワードを作成し、ヒントの質問に対する回答を入力します。
12. PIN またはパスワードを入力する前に、パスフレーズを作成するように要求されます。[OK]をタップし、画面の指示に従いパスフレーズを作成します。

注：パスフレーズは毎日思い出す必要のあるものではありませんが、今後のために覚えておく必要があります。パスフレーズについて詳しくは、[詳細情報...]ボタンをタップしてください。

---

13. [OK]をタップします。
14. PIN またはパスワードを要求されたら、確認のために 2 回入力します。
15. [パスワードの設定]画面で、ヒントとなる質問の近くにある左向き矢印または右向き矢印をタップして質問を選択します。質問に対する回答を確認のために2回入力します。
16. [OK]をタップします。数秒後にiPAQ Pocket PCが自動的にリセットします。[今すぐリセット]ボタンをタップして、デバイスを直ちにリセットすることもできます。

注：デバイスでリセット処理が完了すると、再度使い始める前にPINまたはパスワードの入力を要求されます。

---

iPAQ Pocket PCでのHP ProtectToolsの使用

Pocket PCのロック解除

Pocket PCのロック解除の際の認証方法は以下のとおりです。

- PIN またはパスワードを要求されたら入力します。PIN またはパスワードを正しく入力すると、デバイスのロックが解除されます。
- セットアップ中に選択した試行回数に達しても正しい PIN またはパスワードが入力されないと､設定したヒントの質問が表示されます。ヒントの質問に対して正しい回答を入力すると、デバイスのロックが解除されます。

注：認証に成功すると、正しく入力できなかった認証情報を再設定するよう要求されます。たとえば、PINを忘れてしまい、ヒントの質問に回答してロックを解除できた場合、新しいPINの入力を要求されます。

- ヒントの質問に正しく回答できない場合、正しい回答を入力するまで、次回のヒントの質問に回答できるまでの間隔が長くなっていきます。ヒントの質問に対する回答を完全に忘れてしまい、それ以降試行を繰り返しても思い出せない場合は、**[今すぐリセット]**ボタンをタップする必要があります。

注意：[今すぐリセット]ボタンをタップすると、iPAQ File Storeを含めデバイス上のすべてのデータが失われます。このオプションを選択すると、iPAQの初期化処理が完了してから、iPAQ File Storeのリセットに10分以上かかる可能性があることに注意してください。この間に時間切れとなることを回避するため､デバイスを外部電源に接続しておくことをお勧めします。

[今すぐリセット]ボタンをタップするのではなくハード リセットを実行すると､iPAQ Pocket PCはデフォルトの設定に戻り、iPAQ File Storeに格納されているデータ以外のすべての情報（ファイルや設定など）が失われます。この場合にも､Pocket PCに再度アクセスするにはヒントの質問に回答する必要があります。ハード リセットの実行について詳しくは、「第1章 iPAQ Pocket PCの基本知識」を参照してください。

データの暗号化と復号化

セットアップ時に選択した時間よりも長くiPAQ Pocket PCの電源が切られていると、データが暗号化されます。電源を入れると、PINまたはパスワードによる認証を要求されます。認証に成功すると、データは復号化されます。暗号化されたデータ量によっては、復号化に数分かかる場合があります。

復号化の処理を監視する方法には、次の2通りがあります。

■ セットアップ時に**[暗号化の設定]**画面で**[暗号化の状態を表示する]**を選択した場合は、HP ProtectToolsのウィンドウに復号化の状態が表示されます。

■ この状態表示を選択しなかった場合、暗号化と復号化はバックグラウンドで処理され、その間Pocket PCで他の操作を行うことができます。

■ どちらの場合でも、復号化の処理中には[Today]画面最下部のタスクバーに青色のロック アイコンが表示されます。このアイコンが消えた場合は、復号化の処理が完了したことを示します。通常、暗号化と復号化の処理中にはPocket PCの応答が遅くなります。



Microsoft ActiveSyncを使用して同期を行う場合は、事前に認証を済ませ、復号化の処理を完了させておく必要があります。同期の前に復号化が完了していないと、ActiveSyncが起動されない場合があります。この問題を回避するには、復号化の完了後にデバイスを一度切断し、再度接続します。

ActiveSyncで**[サーバーとの同期]**を有効にしている場合は、同期化を自動的に実行するようにモバイル スケジュールを設定しないことをお勧めします。Pocket PCの電源が入っているときには認証と復号化が必要であるため、HP ProtectToolsを有効に設定している場合、同期化の自動処理は正しく行われません。その他のサーバ ベースの同期化製品を使用する場合にも、これと同じ問題が発生することがあります。

HP ProtectToolsの設定変更

PIN、パスワード、質問、または回答を簡単に変更することができます。変更するには、[Today]画面最下部のタスクバーに表示されている黄色のロック アイコンをタップします。



次の5つのオプションが表示されます。

- デバイスのロック

- ログオフ
- パスワードの変更
- 暗号化フォルダの管理
- セキュリティ設定の管理

デバイスのロック

このオプションを選択すると、Pocket PCを手動でロックすることができます。デバイスにアクセスするには認証が必要です。データとファイルは暗号化されません。

ログオフ

このオプションを選択すると、Pocket PCから手動でログオフすることができます。デバイスにアクセスするには認証が必要です。データとファイルは暗号化されます。

パスワードの変更

PINまたはパスワードを変更するには、以下の手順で操作します。

1. **[パスワードの変更]**をタップします。
2. 現在のPINまたはパスワードを入力して、認証を受けます。
3. 変更する情報（PINまたはパスワード、または質問と回答の組み合わせ）を選択して、**[変更]**ボタンをタップします。
4. 画面に表示される指示に従って変更します。

暗号化フォルダの管理

デフォルトでは、[My Documents]フォルダのデータはすべて暗号化されます。**[暗号化フォルダの管理]**を選択すると、その他のフォルダにも暗号化データを格納できます。拡張カードに保存されたデータを含めることもできます。

暗号化データを格納するフォルダを選択するには、以下の手順で操作します。

1. **[暗号化フォルダの管理]**をタップします。
2. 画面最下部の**[暗号化フォルダ]**をタップします。
3. **[追加]**ボタンをタップします。
4. 暗号化するフォルダの名前、場所、およびおおよそのサイズを入力します。
5. **[OK]**をタップします。デバイスにより新しいフォルダがフォーマットされます。
6. **[OK]**をタップします。

セキュリティ設定の管理

セキュリティを無効にすることや、セットアップ時に選択した設定を変更することができます。

セキュリティ設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. **[セキュリティ設定の管理]**をタップします。
2. PINまたはパスワードを入力して、認証を受けます。
3. セキュリティを無効にするには、**[セキュリティを無効にする]**ボタンをタップします。
4. 以前に選択したセキュリティ設定を変更するには、画面最下部で該当するタブをタップし、画面に表示される指示に従ってください。表示される画面は、セットアップ時の画面と一致します。詳しくは、この章の「セキュリティのセットアップ」を参照してください。
5. **[プログラム]**タブでは、ログオフ時に停止させないプログラムを指定します。詳しくは、**[プログラム]**タブをタップし、画面最下部の**[ヘルプ]**をタップしてください。

8

無線LANの使い方

無線LANについて

無線によるアクセスでは、HP iPAQからインターネットに接続するときに、ケーブルの代わりにアクセス ポイントを使用してデータを送受信します。お使いのHP iPAQは、802.11b無線LANへの接続、またはその他の無線LAN対応デバイスへの直接接続が可能です。無線LANを使用すると、次のことが可能になります。

■ インターネットにアクセスする

■ 電子メールを送受信する

■ 社内ネットワークの情報にアクセスする

■ 仮想プライベート ネットワーク（VPN）を使用して、セキュリティ保護されたリモート アクセスを行う

■ 無線LANスポットを使用して無線接続する

注：ダイヤルアップおよび無線インターネット、電子メール、社内ネットワーク、およびBluetooth対応デバイスなどのその他の無線通信を使用するには、標準の無線LANのインフラストラクチャとプロバイダとのサービス契約の他に、追加のハードウェアやその他の互換性のある機器が別途必要となる場合があります。お住まいの地域で利用可能なサービスの内容と適用範囲については、サービス プロバイダにお問い合わせください。Webコンテンツによっては、無線通信では利用できないものもあります。一部のWebコンテンツの利用には、追加のソフトウェアのインストールが必要になる場合があります。

無線LANの電源のオン/オフ

HP iPAQの無線LANを使用するには、無線LANをオンにして、デバイスをセットアップする必要があります。

注：HP iPAQの無線LANアンテナは、本体の上部にあります。無線LANがオンになっているときにHP iPAQの上部を覆うと、信号強度に影響を与える場合があります。



無線LANをオンまたはオフにするには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面で、画面下部にあるコマンド バーの[iPAQ無線]アイコン（ ）をタップします。
2. [Wi-Fi]ボタンをタップします。

   無線LANの電源がオンになると、[iPAQ Wireless]画面の無線LANのアイコンが灰色からオレンジ色に変わり、次に緑色に変わります。また、本体の左上隅にある無線LANインジケータも青色に点灯して、無線LANまたはBluetoothがオンであることを示します。

注：青色のインジケータは無線LANがオンであることを示しますが、必ずしも他のデバイスまたはアクセス ポイントとの接続が確立されたことを意味するものではありません。

無線LANがオフになると、無線LANのアイコンが緑色から灰色に変わります。

注：アクセス ポイントおよびネットワークによっては、一部の節電モードをサポートしていない場合もあります。接続できない無線ネットワークがある場合は、無線LANの節電モードをオフにしてから接続してみてください。

ネットワークへの自動接続

1. 1つ以上のブロードキャスト ネットワークが存在する場合、ナビゲーション バーに[**ネットワーク インジケータ**]アイコン（ ）が表示されます。接続するネットワークをタップした後、ネットワークの接続先としてインターネット（プロキシ設定を使用しない）または社内ネットワーク（プロキシ設定を使用）をタップします。
2. ネットワーク キー（WEP）の入力を要求された場合は、ネットワーク キーを入力してから[**接続**]をタップします。ネットワーク キーがわからない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

新しいネットワーク設定の手動入力

無線ネットワークは、ネットワークが検出されたときに（ナビゲーション バーに[**ネットワーク インジケータ**]アイコンが表示されます）自動的に追加されます。または、設定情報を入力して、手動で追加することもできます。無線ネットワークを手動で追加するには、以下の手順で操作します。

1. 無線LANがオンであることを確認します。
2. [**接続**]アイコン（ または ）→[**設定**]→[**詳細設定**]タブ→[**ネットワークの選択**]ボタンの順にタップします。
3. ISPを使用してインターネットに接続するか、VPN（仮想プライベート ネットワーク）を使用して社内ネットワークに接続するために使用するネットワーク名を、入力または選択（または[**追加**]をタップ）します。手順が完了したら[**OK**]をタップします。
4. [**接続**]画面から[**ダイヤル情報**]および[**例外設定**]のセットアップを行い、[**OK**]を選択します。

次の手順では、ネットワーク インタフェース カードのセットアップについて説明します。

5. **[iPAQ Wireless]**画面から、無線LANの**[設定]**ボタンをタップします。
6. **[ワイヤレス ネットワークの構成]**画面で**[新しい設定の追加]**を選択して、無線ネットワークの設定を開始します。

注：手順3でネットワークが検出された場合、SSIDは自動的に入力され、変更できません。

---

7. **[ネットワーク名]**ボックスにSSIDを入力します。
8. **[接続先]**ボックスで、接続先ネットワーク（**[インターネット設定]**または**[社内ネットワーク設定]**）を選択します。
9. 一時的な接続先に接続したい場合は、**[これはデバイスとデバイス（ad-hoc）の接続です]**チェック ボックスをタップします。
10. 認証情報が必要な場合は、**[ワイヤレス ネットワークの構成]**画面から**[ネットワーク キー]**タブをタップします。

注：認証情報が必要かどうかわからない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

---

11. 使用するネットワーク認証の種類を設定するには、次の項目を選択します。
    a. 共有キー認証を使用するには、**[認証]**リスト ボックスをタップします。**[ネットワーク キー]**ボックスにネットワーク キーを入力します。
    b. データ暗号化を使用するには、**[データ暗号化]**リスト ボックスをタップします。
    c. ネットワーク キーがネットワークによって自動的に入力される場合は、**[自動的に提供されるキーを使用する]**チェック ボックスをタップします。

12. セキュリティを高めるには、[802.1X] タブをタップしてから [IEEE 802.1X ネットワーク アクセス コントロールを使用] チェック ボックスをタップします。このオプションは、ネットワーク環境によってサポートされている場合にだけオンにしてください。詳しくはネットワーク管理者に問い合わせてください。
13. [EAPの種類]リスト ボックスから適切なものを選択します。
14. ネットワーク設定の入力が完了したら[OK]をタップし、次にもう一度[OK]をタップしてこのメニューを終了します。

アクセスするネットワークの検索

設定したネットワークは、優先するネットワークとして[iPAQ Wireless]画面→無線LANの[設定]ボタン→[ワイヤレス ネットワーク]リスト ボックスの順に選択して一覧表示させることができます。優先するネットワークだけに接続することも、優先するネットワークだけでなく使用可能なすべてのネットワークをPocket PCが検索するように指定することもできます。

1. [iPAQ Wireless]画面から、無線LANの[設定]ボタン→[ワイヤレス]タブの順にタップします。
2. [アクセスするネットワーク]ボックスで、接続するネットワークのタイプ（[利用可能なすべて]、[アクセス ポイントのみ]、または[コンピュータとコンピュータのみ]）をタップします。
3. 設定済みのネットワークにだけ接続するには、[未設定のネットワークを自動的に検出して通知する]チェック ボックスをオフにします。

注：[未設定のネットワークを自動的に検出して通知する]チェック ボックスをオンにした場合、Pocket PCが新しいネットワークをすべて検出するので、新しい接続を設定できます。

無線ネットワーク設定の管理

無線ネットワークの管理では、ネットワーク設定の変更が必要になる場合があります。次の2つの項目では、使用可能な無線ネットワーク設定の表示、編集、および削除の方法について説明します。

無線ネットワークの表示または編集

既存または使用可能な無線ネットワークを表示または編集するには、以下の手順で操作します。

1. 無線LANがオンになっていることを確認します。
2. [iPAQ Wireless]画面から、無線LANの[設定]ボタン→[ワイヤレス]タブの順にタップします。
3. [ワイヤレス ネットワーク]ボックスで、目的のネットワーク名をタップします。
4. 既存の設定を必要に応じて編集した後、[OK]をタップして変更を保存します。

無線ネットワークの削除

既存または使用可能な無線ネットワークを削除するには、以下の手順で操作します。

1. 無線LANの電源がオンになっていることを確認します。
2. [iPAQ Wireless]画面から、無線LANの[設定]ボタン→[ワイヤレス]タブの順にタップします。
3. [ワイヤレス ネットワーク]ボックスで、削除したいネットワークをタップして押さえたままにします。
4. [設定の削除]をタップします。

信号強度と状態の監視

HP iPAQとアクセス ポイントとの間の無線LAN接続の信号強度を確認するには、以下の手順で操作します。

1. ナビゲーション バーの[接続]アイコン（または）をタップします。
2. [接続]ボックスが表示されて、HP iPAQの接続先ネットワークのタイプ（[社内ネットワーク]または[インターネット]など）と信号強度を示すアイコンが表示されます。

注：ネットワークに接続していない場合は、[信号強度]アイコンは表示されません。

---

3. 接続設定を変更するには、[設定]をタップします。
4. [接続]ボックスを閉じるには、[非表示]ボタンをタップします。

上級者向けネットワーク設定

次のいくつかの項目では、ネットワーク設定のセットアップ方法および変更方法について説明します。これらの操作を行うことで、HP iPAQを他のネットワークと通信できるようになります。

上級者向け無線LAN用語

無線LANテクノロジを利用する前に、次の用語を理解しておくことをお勧めします。

用語	定義
暗号化（WEP）または IEEE 802.1X	802.11 ネットワークを権限のないアクセスから保護するための一連のセキュリティ サービス
アドホック	このモードではアクセス ポイントを使用せず、ピアツーピア ネットワーク通信で使用されます
DNS（ドメイン ネーム システム）	インターネットのドメイン名を、対応するIPアドレスに置き換えるシステム。ドメイン名は、インターネットのアドレスを覚えやすい名前にしたものです（たとえば、xxx.xxx.xxx.xxxといったIPアドレスではなくwww.horseshow.comとするなど）
無線LANスポット	無線アクセス ポイントを提供する公共または私的エリア。図書館やインターネット カフェなどでは、無線LANスポットを利用して無線接続ができる場合があります
インフラストラクチャ	この接続モードでは無線アクセス ポイントを使用してネットワークに接続します
IP（Internet Protocol）アドレス	インターネット上の情報（パケット単位で送信されます）の送信元または受信先を識別するための数字
SSIDまたはネットワーク名	SSIDはサービス セット識別子（Service Set Identifier）の頭文字です。この識別番号には最大32文字を使用でき、大文字と小文字が区別されます
TCP/IP（伝送制御プロトコル/インターネット プロトコル）	インターネットで利用される基本的な通信言語（プロトコル）
無線アクセス ポイント	ネットワーク（追加のハードウェア）への無線接続を提供するアクセス ポイント
WINS（Windowsインターネット ネーム サービス）	ワークステーションのマシン名および場所をIPアドレスと関連付けるシステム

IPアドレスの検索

無線ネットワークで使用されているIPアドレスを調べるには、以下の手順で操作します。

1. 無線LANがオンになっていることを確認します。
2. [接続]アイコン（ または）→[設定]→[詳細設定]タブ→[ネットワークの選択]ボタンの順にタップして、ネットワークに接続します。

   すでにネットワークに接続されている場合は、手順5に進みます。
3. 使用するネットワーク名を選択し、ISPを使用してインターネットに接続するかVPN（仮想プライベート ネットワーク）を使用して社内ネットワークに接続します。ネットワークの管理名を変更または作成する場合は、[編集]または[追加]をタップします。この手順が完了したら[OK]をタップします。
4. [接続]画面から[ダイヤル情報]および[例外設定]のセットアップを行い、[OK]を選択します。
5. [iPAQ Wireless]画面から、無線LANの[設定]ボタン→[ネットワークアダプタ]タブの順にタップします。
6. 適切なアダプタをタップして、設定を変更します。[IPアドレス]ボックスにIPアドレスが表示されます。

TCP/IP設定の変更

注：現在、ほとんどのインターネット サービス プロバイダ（ISP）とプライベート ネットワークは、動的割り当てIPアドレスを使用しています。ISPまたはプライベート ネットワークが動的割り当てIPアドレスを使用している場合、TCP/IP（伝送制御プロトコル/インターネット プロトコル）設定を変更する必要はありません。ISPまたはプライベート ネットワークが動的割り当てIPアドレスを使用しているかどうか不明な場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

TCP/IP設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. ISPまたはネットワーク管理者にIPアドレス、サブネット マスク、およびデフォルト ゲートウェイ（必要な場合）を問い合わせます。
2. 無線LANがオンになっていることを確認します。
3. [iPAQ Wireless]画面から、無線LANの[設定]ボタン→ [ネットワーク アダプタ]タブの順にタップします。
4. [ネットワーク カードの接続先]ドロップダウン ボックスで、[既定のインターネット設定]または[既定の社内ネットワーク設定]をタップします。

注：自宅からISPに接続する場合は、[既定のインターネット設定]をタップします。職場で社内ネットワークなどのプライベート ネットワークに接続する場合は、[既定の社内ネットワーク設定]をタップします。

5. [アダプタをタップして設定を変更します]ボックスで、[HP iPAQ Wi-Fi Wireless Adapter]をタップします。
6. [IPアドレス]タブをタップします。
7. [特定のIPアドレスを使用する]をタップして、必要な情報を入力します。
8. 設定を保存するには[OK]をタップします。

DNSおよびWINS設定の変更

注：現在、ほとんどのインターネット サービス プロバイダ（ISP）とプライベート ネットワークは、動的割り当てIPアドレスを使用しています。ISPまたはプライベート ネットワークが動的割り当てIPアドレスを使用している場合、DNS（ドメイン ネーム システム）およびWINS（Windows インターネット ネーム サービス）設定を変更する必要はありません。不明な場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

IPアドレスの割り当てを必要とするサーバの場合、コンピュータ名をIPアドレスにマップする手段も必要な場合があります。HP iPAQは、以下の2つの名前解決オプションをサポートしています。

- DNS
- WINS

サーバ設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. ISPまたはネットワーク管理者に、使用する名前解決、特定のサーバアドレス、代替アドレスが使用可能かどうかを問い合わせます。

注：代替アドレスがあると、プライマリ サーバが使用できない場合でも接続できることがあります。

2. 無線LANがオンになっていることを確認します。
3. [iPAQ Wireless]画面から、無線LANの[**設定**]ボタン→ [**ネットワーク アダプタ**]タブの順にタップします。
4. [**ネットワーク カードの接続先**]ドロップダウン ボックスで、[**既定のインターネット設定**]または[**既定の社内ネットワーク設定**]をタップします。

注：自宅からISPに接続する場合は、[**既定のインターネット設定**]をタップします。職場で社内ネットワークなどのプライベート ネットワークに接続する場合は、[**既定の社内ネットワーク設定**]をタップします。

5. [アダプタをタップして設定を変更します]ボックスで、[HP iPAQ Wi-Fi Wireless Adapter]をタップします。
6. [ネーム サーバー]タブをタップして、必要な情報を入力します。
7. 設定を保存するには、[OK]をタップします。

VPNサーバ接続のセットアップ

VPN接続では、インターネット経由で社内ネットワークなどのサーバに安全に接続することができます。VPNサーバ接続をセットアップするには、以下の手順で操作します。

1. ネットワーク管理者に、ユーザ名、パスワード、ドメイン名、TCP/IP設定、およびVPNサーバのホスト名またはIPアドレスを問い合わせます。
2. ナビゲーション バーの[接続]アイコン（ または）→[設定]の順にタップします。
3. [社内ネットワーク設定]の[新しいVPNサーバー接続の追加]をタップします。
4. [新しい接続]画面の指示に従って操作します。

注：[新しい接続]ウィザードまたは設定変更中の画面についてオンライン ヘルプを表示するには、[?]をタップします。

VPNサーバ接続の変更

1. 無線LANがオンであることを確認します。
2. ナビゲーション バーの[接続]アイコン（ または）→[設定]の順にタップします。
3. [社内ネットワーク設定]の[既存の接続を管理]→[VPN]タブの順にタップします。
4. 変更したいVPN接続をタップしてから、[編集]をタップします。
5. [名前]ボックスに新しい接続名（会社名など）を入力します。

6. [ホスト名/IP]ボックスに、VPNサーバ名またはIPアドレスを入力します。
7. [VPNの種類]で、デバイスで使用する認証のタイプをタップします([IPSec/L2TP]または[PPTP])。どちらかわからない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
8. [次へ]をタップします。
9. 前の画面で[IPSec/L2TP]を選択した場合は、その認証の種類をタップします。[事前共有キー]を選択した場合は、ネットワーク管理者から与えられたキーを入力してから[次へ]をタップします。

注：前の画面で[PPTP]を選択した場合、この手順は省略されます。

---

10. ネットワーク管理者から提供されたユーザ名、パスワード、およびドメイン名を入力します。

注：ドメイン名が提供されなかった場合は、ドメイン名を入力しなくても接続できます。

---

11. 詳細設定を変更するには、[詳細設定]ボタンをタップします。

注：以下の場合を除き、詳細設定を変更する必要はありません。

- 接続先のサーバが動的割り当てIPアドレスを使用しておらず、TCP/IP設定を入力する必要がある場合
  または
- サーバのDNSまたはWINS設定を変更する必要がある場合

---

12. [完了]ボタンをタップして変更を保存します。

VPNサーバ接続の開始

VPNサーバ経由の接続を開始するには、無線LANの電源がオンになって接続されていることを確認してから、VPNネットワークを選択します。

プロキシ サーバ設定のセットアップ

同期の際にISPまたはプライベート ネットワークに接続する場合は、ホストPCから正しいプロキシ設定をダウンロードする必要があります。プロキシ設定がホストPCにない場合やプロキシ設定を変更する必要がある場合は、手動でセットアップする必要があります。プロキシ サーバ設定をセットアップするには、以下の手順で操作します。

1. ISPまたはネットワーク管理者にプロキシ サーバ名、サーバの種類、ポート、使用されているSocksプロトコルのタイプ、およびユーザ名とパスワードを問い合わせます。
2. 無線LANがオンであることを確認します。
3. ナビゲーション バーの[接続]アイコン（または）→[設定]の順にタップします。
4. [社内ネットワーク設定]の[プロキシ サーバーの設定]→[プロキシの設定]タブの順にタップします。
5. [このネットワークをインターネットに接続する]および[プロキシ サーバーを使用してインターネットに接続する]チェック ボックスをタップします。
6. [プロキシ サーバー]ボックスにプロキシ サーバ名を入力します。
7. ポート番号またはプロキシ サーバの種類の設定を変更する必要がある場合は、[詳細設定]ボタンをタップして、必要な設定を変更します。
8. [OK]をタップします。

無線LANセキュリティ プロトコル ユーティリティ

お使いのHP iPAQは、無線暗号化のIEEE 802.1X標準をサポートしており、この機能をサポートするネットワークに接続する場合に活用できます。次の機能を設定する場合は、接続するネットワークの管理者にお問い合わせください。

802.1X証明登録

このユーティリティを使用すると、証明用のサーバにユーザ証明を要求することができます。証明を取得してお使いのHP iPAQに保存しておくと、802.1Xプロトコルの1つを使用しているネットワークへのアクセスが可能になります。これらのプロトコルからどれを選択するかについての情報は、この章の「新しいネットワーク設定の手動入力」を参照してください。

証明を取得するには、次の手順で操作します。

1. HP iPAQを、証明用サーバと同じネットワーク上にあるホストPCとActiveSyncで接続していることを確認します。
2. **[スタート]**→**[設定]**→**[システム]**タブ→**[証明書]**の順にタップします。
3. ユーザ名、パスワード、および証明を取得するサーバを入力して、証明要求フォームへの記入を完了します。
4. **[証明の取得]**ボタンをタップして、サーバから証明を取得します。画面下部のステータス ボックスに、証明の取得に成功したか失敗したかが表示されます。

注：登録用ツールは、Microsoft Certificateサーバとのやり取り専用に設計されています。その他の証明認証用サーバを使用する場合は、登録用のアプリケーションをカスタマイズする必要があります。このカスタマイズは、Embedded Visual C 4.0 ツールおよびSoftware Development Kit for Windows Mobile 2003-based Pocket PCsを使用して行えます。

LEAP登録ユーティリティ

Cisco LEAP（Lightweight Extensible Authentication Protocol）は、ユーザ名とパスワードの組み合わせを使用して無線クライアントから無線ルータへのアクセスを認証する、802.1X認証プロトコルです。

LEAPで認証されるネットワークにログオンするには、LEAP登録ユーティリティを使用する必要があります。この他のほとんどの種類のセキュリティが確保されているネットワークは、HP iPAQ無線LAN接続ソフトウェアによって自動的に設定されます。ただし、LEAP認証式ネットワークでは、このユーティリティを使用しての最初の登録が必要です。一度この種類のネットワークで認証されてアクセスできれば、LEAP認証式ネットワークにいつでも自動的に接続されるようになります。

LEAPユーティリティを登録するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]→[設定]→[接続]タブ→[LEAP]の順にタップします。
2. [新規]をタップしてLEAPプロファイルを作成します。LEAPプロファイルには以下の情報が必要です。
   - ❏ SSID
   - ❏ ドメイン
   - ❏ ユーザ名
   - ❏ パスワード
   - ❏ LEAPサーバによって必要とされている認証の種類
3. LEAPプロファイルを変更するには、[無線LEAPリスト]からプロファイルを選択して[編集]をタップします。[無線LEAPリスト]のエントリをタップすることでも、LEAPプロファイルを変更できます。
4. LEAPプロファイルを削除するには、[無線LEAPリスト]からプロファイルを選択して[削除]ボタンをタップします。

9

Bluetoothの使用

お使いのiPAQ Pocket PCにはBluetooth技術が内蔵されているため、短距離接続を行うことができます。また、高速で信頼性の高い、安全な無線通信を実現します。

Bluetoothをオンにすると､約10 m以内にある2つのBluetoothデバイス間で情報を送信したり、無線通信を利用して次の操作を実行したりすることができます。

- 連絡先、予定表項目、仕事の交換
- 名刺の送信または交換
- ファイルの転送
- ActiveSync接続を利用したホストPCとの同期
- Bluetooth対応の携帯電話とのパートナーシップおよび無線モデムとしての携帯電話の使用
- 他のBluetoothデバイスとの接続（仮想COMポート）
- Bluetoothプリンタへの印刷
- パーソナル エリア ネットワーク（PAN）の作成によるチャットやゲーム

注：ダイヤルアップおよび無線インターネット、電子メール、社内ネットワーク、およびBluetooth対応デバイスなどのその他の無線通信を使用するには、標準の無線LANのインフラストラクチャとプロバイダとのサービス契約の他に、追加のハードウェアやその他の互換性のある機器が別途必要となる場合があります。お住まいの地域で利用可能なサービスの内容と適用範囲については、サービス プロバイダにお問い合わせください。Webコンテンツによっては、無線通信では利用できないものもあります。一部のWebコンテンツの利用には、追加のソフトウェアのインストールが必要になる場合があります。

Bluetoothについて

Bluetoothを使用して無線接続を始める前に、次の点について理解する必要があります。

- この章で使用されている用語
- サポートされるサービス

注：詳細なヘルプが必要な場合は、iPAQ Pocket PCにインストールされている**[ヘルプ]**ファイルを参照してください。**[スタート]**メニューから**[プログラム]**→**[ヘルプ]**→**[Bluetooth]**の順にタップします。

用語について

以下に、この章でよく使用されるBluetoothに関する用語について説明します。

用語	意味
認証	接続またはアクティビティを完了する前に行う、数字のパスキーによる証明
承認	接続またはアクティビティを完了する前に行う承認
接続 （デバイスの組み合わせ）	お使いのデバイスと別のデバイスとの間に保証済みの接続を確立すること。いったん接続が確立されると、2つのデバイスは組み合わせになる 組み合わせが作成されているデバイスは、認証や承認を必要としない
デバイス アドレス	Bluetoothデバイスの一意の電子アドレス
デバイス検出	Bluetoothデバイスが他のBluetoothデバイスによって検知および認識されること
デバイス名	Bluetooth デバイスが、他のデバイスによって検出されたときに提示する名前
データの暗号化	データ保護の手段として使用される、データの変換処理
リンク キー	デバイスの組み合わせを安全に作成するために使用するコード
パスキー	他のデバイスが要求する接続またはアクティビティを認証するために入力するコード
個人情報管理アプリケーション（PIM）	日常業務用の機能（連絡先、予定表、仕事など）を管理するためのプログラムの集合
プロファイル	Bluetooth設定の集合
サービス検出	他のデバイスと共通するプログラムの判別

サポートされるサービス

Bluetoothがサポートする機能は、サービスと呼ばれます。次のサービスを1つ以上サポートするBluetoothデバイスとだけ通信できます。

- Basic Printer Profile（BPP）
- Dial-up Networking Profile（DUN）
- File Transfer Protocol（FTP）
- Generic Access Profile（GAP）
- LAN Access Profile（LAP）
- Object Exchange Protocol（OBEX）
- Object Push Protocol（OPP）
- Personal Area Network Profile（PAN）
- Serial Port Profile（SPP）
- ActiveSync：ホストPCのActiveSyncへの接続にSPPを使用

Bluetoothのオン/オフ

Bluetoothをオンにするには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から、画面の下部にあるナビゲーション バーの[iPAQ無線]アイコンをタップします。
2. [iPAQ Wireless]画面で、[Bluetooth]アイコンをタップします。

BluetoothがオンになるとPocket PCの前面のBluetoothランプが青く点灯します。

Bluetoothを無効にするには、[Bluetooth]アイコンをもう一度タップします。BluetoothがオフになるとBluetoothランプが消灯し、受信/着信接続を行うことができなくなります。

バッテリ節電のヒント：Bluetoothは、使用するときにだけ電源を入れるようにします。

Bluetooth設定の使用

[Bluetooth設定]の各タブで、次の操作を行うことができます。

- Bluetoothのオンとオフの切り替え
- iPAQ Pocket PCのBluetooth名の入力または変更
- 接続の設定
- Bluetoothサービスの有効化
- セキュリティ設定の指定
- 共有設定と接続設定の定義
- ユーザ プロファイルの選択
- ソフトウェアとポートに関する情報の表示

Bluetooth設定の起動

1. [Today]画面から、コマンド バーの[iPAQ無線]アイコンをタップします。
2. [iPAQ Wireless]画面で、Bluetoothの[設定]ボタンをタップします。

アクセスのプロパティの設定

Pocket PCで他のBluetoothデバイスと 相互通信をする前に、アクセスのプロパティを入力または変更して、お使いのiPAQ Pocket PCが相互通信する方法を定義できます。

[アクセス性]画面にアクセスするには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から、コマンド バーの[iPAQ無線]アイコンをタップします。
2. [iPAQ Wireless]画面で、Bluetoothの[設定]ボタン→[アクセス性]タブの順にタップします。

3. [名前]フィールドに表示された名前を強調表示して、新しいデバイスIDを入力します。デバイス名は、お使いのデバイスを検出した他のデバイスの画面上で表示される名前です。
4. [他のデバイスからの接続を許可する]を選択します。
5. [すべてのデバイス]または[組み合わせられたデバイスのみ]を選択します。

注意：[すべてのデバイス]を選択すると、不明なデバイスも含めてすべてのデバイスが、お使いのPocket PCに接続できるようになります。接続が確立すると、特定のサービスのセキュリティ設定が[Bluetooth設定]での指定に基づいて適用されます。[組み合わせられたデバイスのみ]を選択すると、保証済みのデバイスのみをPocket PCに接続させることができます。

注：組み合わせが作成されているデバイスでは、接続の前に内部生成された安全なリンク キーが共有および交換されます。

6. お使いのPocket PCを他のデバイスから検索および検出したい場合は、[他のデバイスから検出できるようにする]を選択します。それ以外の場合は、このチェック ボックスをオフにしておきます。

注：[他のデバイスから検出できるようにする]を選択していると、他のデバイスがお使いのデバイスのアドレスを認識している場合、お使いのデバイスでは相手のデバイスを検出できなくても、相手のデバイスからはお使いのデバイスを検出して接続できてしまう可能性があります。

7. [OK]をタップして、変更を保存します。

Bluetoothサービスを有効にする方法

以下のセキュリティ オプションは、ファイルの転送、シリアル ポート接続の作成、名刺情報の交換、ダイヤルアップ接続の設定、および個人ネットワークへの参加を行う場合に使用できます。

- サービスの有効化
- 承認の要求
- 認証 (パスキー) の要求 (暗号化の要求がある状態、またはない状態)

サービスを自動的に有効にする方法

サービスを自動的に有効にするには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から、コマンド バーの[iPAQ無線]アイコンをタップします。
2. Bluetoothの[設定]ボタン→[サービス]タブの順にタップします。
3. [サービス]ボックスで、有効にするサービスのタブをタップします。選択できるサービスは、[ファイル転送]、[情報交換]、[シリアル ポート]、[パーソナル ネットワーク サーバー]、または[オーディオ ゲートウェイ]です。
4. [サービスの設定] では、サービスおよび認証の設定が自動的に有効になります。必要に応じて、チェック ボックスをタップして設定を変更します。
5. [パーソナル ネットワーク サーバー]または[オーディオ ゲートウェイ]を有効にした場合は、[OK]をタップすると[iPAQ Wireless]画面に戻ります。

   [ファイル転送]、[情報交換]、または[シリアル ポート]を有効にした場合は、[詳細...]ボタンをタップして、次に説明する、各サービス設定ごとの指示に従います。

[ファイル転送]の詳細設定

[ファイル転送]を有効にした場合は、ファイルを送受信する共有フォルダを設定する必要があります。

1. [フォルダ]アイコンをタップし、目的のファイル フォルダの場所を指定します。
2. [OK]をタップし、変更を保存してから画面を終了します。
3. [OK]をもう一度タップして、[iPAQ Wireless]画面に戻ります。

[情報交換]の詳細設定

[情報交換]を有効にして[詳細]ボタンをタップした場合、次の画面が表示されます。

1. [名刺 (vCard)]アイコンをタップします。



2. 連絡先情報リストからから名刺を選択し、[OK]をタップして変更を保存します。
3. [OK]をもう一度タップして、[iPAQ Wireless]画面に戻ります。

注：新しい名刺を作成する場合は、[名刺]アイコンの隣にある[連絡先]アイコンをタップして作成します。作成したら、[OK]をタップします。

[シリアル ポート]の詳細設定

[シリアル ポート]を選択して[詳細]ボタンをタップした場合は、以下の手順で操作します。

1. 受信COMポートおよび送信COMポートの番号が間違っている場合は変更します。
2. [OK]をタップし、変更を保存してから画面を終了します。
3. [OK]をもう一度タップして、[iPAQ Wireless]画面に戻ります。

許可を要求してサービスにアクセスする方法

許可を要求してサービスにアクセスするように設定した場合、接続のたびに許可を与える必要があります。その場合は常に、Pocket PCから接続を許可するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

許可を要求してサービスにアクセスするように設定するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から、[iPAQ無線]アイコンをタップして、Bluetoothの[設定]ボタン→[サービス]タブの順にタップします。
2. 有効にするサービスをタップします。選択できるサービスは、[ファイル転送]、[情報交換]、[シリアル ポート]、[パーソナル ネットワーク サーバー]、または[オーディオ ゲートウェイ]です。
3. [許可が必要]を選択します。
4. [OK]をタップします。

パスキーまたは接続の要求

他のデバイスとの安全な接続を確立するために、パスキー機能または確立したデバイスの組み合わせを使用できます。この種類のセキュリティには、データの暗号化も追加できます。

パスキーは、他のデバイスが要求した接続を認証するために入力するコードです。双方であらかじめ決めておいたパスキーを使用しないと、接続が許可されません。

パスキーまたは接続を要求するには、以下の手順で操作します。

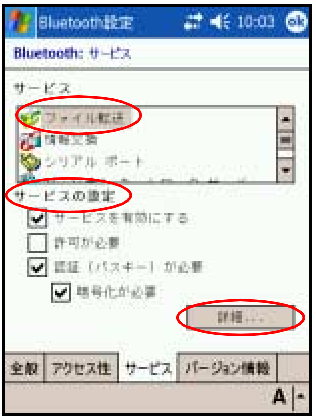
1. [Today]画面から、[iPAQ無線]アイコンをタップして、Bluetoothの[設定]ボタン→[サービス]タブの順にタップします。
2. 有効にするサービスをタップします。選択できるサービスは、[ファイル転送]、[情報交換]、[シリアル ポート]、[パーソナル ネットワーク サーバー]、または[オーディオ ゲートウェイ]です。
3. [認証（パスキー）が必要]を選択します。
4. デバイス間で交換されるすべてのデータの暗号化を要求する場合は、[暗号化が必要]を選択します。
5. [OK]をタップします。

共有フォルダの設定

他のデバイスがお使いのPocket PCに接続したときにアクセスするフォルダを指定することができます。

共有フォルダを選択するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から、[iPAQ無線]アイコンをタップして、Bluetoothの[設定]ボタン→[サービス]タブの順にタップします。
2. [サービス]から[ファイル転送]をタップします。
3. [サービスの設定]から必要な設定をタップします。
4. [詳細]タブをタップします。



5. [フォルダ]アイコンをタップし、目的のファイル フォルダの場所を指定します。
6. [OK]をタップします。

プロファイルについて

プロファイルを使用すると、選択した個人設定を複数の環境ですばやく有効にすることができます。

プロファイルの作成

プロファイルを作成するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から、コマンド バーの[iPAQ無線]アイコンをタップします。
2. Bluetoothの[設定]ボタン→[全般]タブ→[プロファイル]アイコンの順にタップします。
3. [新規作成]ボタンをタップします。
4. プロファイル名を入力します。
5. テンプレートとして使用する既存のプロファイルを選択します。
6. [OK]をタップします。

プロファイルをアクティブにする方法

新しいプロファイルを作成したら、アクティブにする必要があります。

プロファイルを作成した後でアクティブにするには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から、コマンド バーの[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[設定]ボタンの順にタップします。
2. [全般]タブの[現在のプロファイル]ドロップダウン リストから、作成したプロファイルを選択します。
3. [OK]をタップします。

プロファイルへのBluetooth設定の保存

iPAQ Pocket PCのBluetooth設定を任意のプロファイルに保存するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から、コマンド バーの[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[設定]ボタンの順にタップします。

2. [全般]タブで[プロファイル]アイコンをタップします。
3. [プロファイルの追加/削除]リストからプロファイルを選択するか、新しいプロファイルを作成します。
4. [OK]をタップします。
5. Pocket PCをセットアップします。必要な接続、共有、およびセキュリティ設定をBluetoothのすべての[サービス]項目で指定します
6. [OK]をタップして、[Bluetooth：サービス]を閉じます。変更は自動的に保存されます。

プロファイル名の変更

1. [Today]画面から、コマンド バーの[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[設定]ボタンの順にタップします。
2. [全般]タブで[プロファイル]アイコンをタップします。
3. [プロファイルの追加/削除]リストからプロファイルを選択します。
4. [名前の変更]ボタンをタップします。
5. 変更後のプロファイル名を入力します。
6. [Enter]をタップします。
7. [OK]をタップします。

プロファイルの削除

1. [Today]画面から、[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[設定]ボタンの順にタップします。
2. [全般]タブで[プロファイル]アイコンをタップします。
3. [プロファイルの追加/削除]リストからプロファイルを選択します。
4. [削除]ボタンをタップします。
5. [はい]をタップして、プロファイルの削除を確定します。
6. [OK]をタップします。

Bluetoothマネージャの使用

Bluetoothマネージャを使用して、次の操作を行います。

- 接続の確立
- 名刺の交換
- オンスクリーン ディスプレイの制御
- ショートカットの表示

Bluetoothマネージャの起動

[Today]画面から、コマンド バーの[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[マネージャ]ボタンの順にタップします。

注：Bluetoothがオフの場合はBluetoothの[マネージャ]ボタンを選択できません。[マネージャ]ボタンを選択するには、Bluetoothをオンにしてください。

最初に表示される画面は、[マイ ショートカット]です。

デバイスの検出と選択

デバイスを検出して接続する必要がある場合は、Bluetoothブラウザが他のBluetoothデバイスを検索します。

デバイスの組み合わせの作成

各接続の前にコンピュータ上で生成されたセキュリティ キーを交換するよう、デバイスの組み合わせを作成できます。セキュリティ キーは、一意のBluetoothデバイス アドレス、ランダムな数字、およびユーザ定義のパスワードから生成されます。

2つのデバイスの組み合わせが作成されると､保証済みの関係が確立します。ユーザによる追加入力は不要です。したがって、ユーザの承認を受けずに、デバイスの組み合わせの間の接続および操作を実行できます。

デバイスの組み合わせを作成するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から、コマンド バーの[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[マネージャ]ボタンの順にタップします。
2. [ツール]→[接続されたデバイス]の順にタップします。
3. [追加]をタップします。
4. [検索]  アイコンをタップします。
5. デバイスをタップします。
6. [パスキー]フィールドにパスワードを入力します。
7. [OK]をタップします。
8. もう一方のデバイスにも同じパスワードを入力します。

注：携帯電話など、デバイスによっては、他のデバイスからの接続を受け入れるモードに設定する必要があります。詳しくは、各デバイスのユーザ マニュアルを参照してください。

デバイスの組み合わせの解除

デバイスの組み合わせを解除することができます。

1. [Today]画面から、コマンド バーの[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[マネージャ]ボタンの順にタップします。
2. [ツール]→[接続されたデバイス]の順にタップします。
3. デバイス名をタップします。
4. [削除]をタップします。
5. [はい]をタップして組み合わせを解除します。

他のデバイスへの接続

他のBluetoothデバイスと通信するには、ActiveSync接続、シリアル接続、およびダイヤルアップ接続を使用します。携帯電話とのパートナーシップを確立して、携帯電話のBluetoothサービスを設定します。

通信ポートの識別

シリアル ポート接続を作成するときに使用する、仮想COMポートを識別することができます。仮想COMポートの識別は、印刷などの操作を行う時に必要な場合があります。

他のデバイスがシリアル接続を開始する場合は、受信COMポートを使用します。他のデバイスへのシリアル接続を開始する場合は、送信COMポートを使用します。

通信ポートを識別するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から、[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[設定]ボタン→[サービス]タブの順にタップします。
2. [サービス]から[シリアル ポート]→[詳細]ボタンの順にタップします。
3. 受信COMポートと送信COMポートの名前を書き留めます。
4. [OK]をタップします。

ActiveSync接続の確立

Bluetoothが有効になっているホストPCとのActiveSyncパートナーシップを設定できます。設定をするときは、最初にホストPCのセットアップを行い、次にPocket PCのセットアップを行います。

Bluetoothが有効になっているホストPCとのActiveSyncパートナーシップを確立するには、お使いのコンピュータに付属のマニュアルを参照してください。

Pocket PCでActiveSync接続を確立するには、以下の手順で操作します。

1. **[Today]**画面から、**[iPAQ無線]**アイコン→Bluetoothの**[マネージャ]**ボタンの順にタップします。
2. **[新規]**→**[Bluetooth経由でActiveSync]**→**[次へ]**の順にタップします。



3. 接続ウィザードの指示に従って操作します。

注：ActiveSyncを使用するPocket PCのCOMポートの設定が、Bluetoothを使用するホストPCのCOMポートの設定と同じであることを確認します。

---

4. **[Bluetoothブラウザ]**画面で、同期させるホストPCを選択して**[次へ]**をタップします。

5. 前の手順で選択したホストPCのシリアル ポートを[シリアル ポートの選択]から選択し、[次へ]→[完了]の順にタップします。



シリアル接続の確立

無線Bluetoothのシリアル ポート接続は、物理的なシリアル ケーブル接続と同じように使用します。正しいシリアル ポートへの接続を使用するアプリケーションを設定する必要があります。

シリアル接続を確立するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から、[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[マネージャ]ボタンの順にタップします。
2. [新規]→[Bluetoothデバイスを検索]→[次へ]の順にタップします。
3. 接続ウィザードの指示に従って操作します。

ダイヤルアップ ネットワーク

ダイヤルアップ ネットワーク（DUN）を使用する場合は、ダイヤルアップ ネットワーク サービスを提供するリモート デバイスと、接続先のリモート コンピュータの両方が電話に接続されている必要があります。

Bluetoothを含むダイヤルアップ ネットワークを提供するデバイスには、次のものがあります。

- 携帯電話
- デスクトップ コンピュータ
- モデム

ダイヤルアップ ネットワークの使用

モデムに接続しているデバイスに接続するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から、[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[マネージャ]ボタンの順にタップします。
2. [新規]→[ネットワークに接続]→[次へ]の順にタップします。
3. 接続ウィザードの指示に従って操作します。

注：デバイスのダイヤルアップ ネットワークのショートカットを作成したら、[Bluetoothマネージャ]の[マイ ショートカット]タブでショートカット アイコンをタップしたままにしてから[接続]をタップします。

4. [新しい接続]をタップします。
5. [OK]をタップします。
6. [接続名]フィールドに名前を入力します。
7. 電話番号を入力します。接続先に合わせて国別コードと地域コードの入力が必要な場合もあります。
8. [OK]をタップしてダイヤルを開始します。

注：携帯電話によっては、デバイス間の接続の確立が必要です（「デバイスの組み合わせの作成」を参照してください）。

インターネットに接続してPocket Internet Explorerを使用するには、まずBluetoothマネージャから Bluetooth電話に接続する必要があります。この接続をPocket Internet Explorerでのデフォルトのダイヤルアップ接続に設定するには、以下の手順で操作します。

重要：デフォルトのBluetooth接続はすべて、以下の手順を使用して行われます。**[iPAQ Wireless]**画面のBluetoothの**[設定]**ボタンからデフォルトの接続を行うことはできません。

1. **[Today]**画面から**[スタート]**→**[設定]**→**[接続]**タブの順にタップします。
2. **[接続]**アイコン→**[詳細設定]**タブの順にタップします。
3. **[ネットワークの選択]**をタップします。
4. ドロップダウン リストから**[Bluetooth設定]**を選択して有効にします。

注：作成したBluetoothモデム接続は、接続のタスクのページの**[Bluetooth設定]**からのみ表示できます。

パーソナル エリア ネットワークへの接続

ファイルを共有したり、共同作業をしたり、複数のプレーヤでゲームをしたりするには、複数のBluetoothデバイスを接続します。

パーソナル エリア ネットワークへの接続を確立するには、以下の手順で操作します。

1. **[Today]**画面から、**[iPAQ無線]**アイコン→Bluetoothの**[マネージャ]**ボタンの順にタップします。
2. **[新規]**→**[パーソナル ネットワークへの参加]**→**[次へ]**の順にタップします。
3. 接続ウィザードの指示に従って操作します。

ファイルの使用

接続したデバイスとの間で情報を交換できます。Bluetoothファイル エクスプローラを使用すると、次の操作を実行できます。

- ディレクトリ間の移動
- ファイルとフォルダの表示
- 新しいフォルダの作成
- リモート デバイスとのファイルの送受信
- リモート デバイス上でのファイルの削除と名前の変更

ファイル転送の接続の作成

1. [Today]画面から、[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[マネージャ]ボタンの順にタップします。

最初に表示される画面は、[マイ ショートカット]です。

2. [新規]→[リモート デバイス上のファイルを参照]→[次へ]の順にタップします。
3. 接続ウィザードの指示に従って操作します。

注：リモート デバイスを使用する場合は、Bluetoothの電源がオンになっていて、接続前に検出できるように設定されている必要があります。

ファイルの送信

1. ファイル転送のショートカット アイコンをタップしたままにし、[接続]をタップします。
2. [ファイル]→[ファイルの送信]の順にタップします。
3. 送信するファイルの格納場所に移動します。
4. ファイルをタップすると送信されます。
5. [OK]をタップします。

リモート デバイス上でのフォルダの作成

1. ファイル転送のショートカット アイコンをタップしたままにし、[接続]をタップします。
2. 新しいフォルダを作成する場所に移動します。
3. [ファイル]→[フォルダの作成]の順にタップします。
4. [新しいフォルダ]を選択してフォルダ名を入力し、[Enter]をタップします。
5. [OK]をタップします。

リモート デバイスからのファイルの受信

1. ファイル転送のショートカット アイコンをタップしたままにし、[接続]をタップします。
2. リモート デバイス上で、ファイルの格納場所に移動します。
3. ファイルをタップします。
4. [ファイル]→[取得]の順にタップします。
5. [OK]をタップします。

リモート デバイスからのファイルの削除

1. ファイル転送のショートカット アイコンをタップしたままにし、[接続]をタップします。
2. リモート デバイス上で、ファイルの格納場所に移動します。
3. ファイルをタップします。
4. [ファイル]→[削除]の順にタップします。
5. [はい]をタップして、選択したファイルの削除を確定します。
6. [OK]をタップします。

名刺の交換の使用

名刺の交換を使用すると、次の操作を実行できます。

- ユーザ独自の名刺の設定
- 1つまたは複数のデバイスへの名刺の送信
- 1つまたは複数のデバイスからの名刺の要求
- 1つまたは複数のデバイスとの名刺の交換

名刺情報の送信または交換を行うには、デフォルトの連絡先名を確立する必要があります。

最初に[Bluetooth設定]の[サービス]タブで、[情報交換]の詳細を開いてデフォルトの名刺を指定する必要があります。この名前が名刺を転送する際のデフォルトの名前になります。

名刺情報の設定

名刺情報を設定するには、次の手順で操作します。

1. [連絡先] プログラムで、自分の名前、肩書、その他の関連情報を含む連絡先を作成します。
2. [Today]画面から、[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[設定]ボタン→[サービス]タブの順にタップします。
3. [サービス]から、[情報交換]を選択します。
4. [詳細]ボタンをタップします。
5. [名刺 (vCard)]アイコンをタップします。
6. リストから連絡先を選択します。
7. [OK]をタップします。

名刺の送信

1. [Today]画面から、コマンド バーの[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[マネージャ]ボタンの順にタップします。
2. [ツール]→[名刺の交換]の順にタップします。
3. [送信]アイコンをタップします。
4. 名刺の送信先のデバイスをタップします。
5. [OK]をタップします。

注:送信先のデバイスが有効になっており、名刺を受信できる状態になっていることを確認します。

名刺の要求

1. [Today]画面から、コマンド バーの[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[マネージャ]ボタンの順にタップします。
2. [ツール]→[名刺の交換]の順にタップします。
3. [名刺の要求]アイコンをタップします。
4. 名刺の要求先のデバイスをタップします。
5. [OK]をタップします。

名刺の交換

他のデバイスと名刺情報を交換できます。情報が設定されている場合は、デバイスの名刺情報がPocket Outlookの[連絡先]リストに直接送信されます。

名刺を交換するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から、コマンド バーの[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[マネージャ]ボタンの順にタップします。
2. [ツール]→[名刺の交換]の順にタップします。
3. [名刺の交換]アイコンをタップします。
4. 名刺を交換するデバイスをタップします。
5. [OK]をタップします。

接続の開始

1. [Today]画面から、コマンド バーの[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[マネージャ]ボタンの順にタップします。
2. [新規]→[Bluetoothデバイスを検索]の順にタップして、Bluetooth対応のデバイスを検索します。
3. 検出されたデバイスのアイコンが画面に表示されたら、アイコンまたはリスト名をタップしたままにしてから[接続]をタップします。
4. [OK]をタップします。

接続状態の表示

次の内容を表示できます。

- 接続名
- デバイス名
- 接続状態
- 接続の長さ
- 信号強度

接続情報を表示するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から、コマンド バーの[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[マネージャ]ボタンの順にタップします。
2. 接続アイコンまたはリスト名をタップしたままにします。
3. メニューから[プロパティ]をタップします。
4. [OK]をタップします。

接続の終了

1. [Today]画面から、コマンド バーの[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[マネージャ]ボタンの順にタップします。
2. 接続アイコンまたはリスト名をタップしたままにします。
3. メニューから[切断]をタップします。
4. [OK]をタップします。

接続の使用

ショートカットを作成して、すべての接続に関するステータス情報を開いて表示することができます。

ショートカットの作成

1つまたは複数のサービスへのショートカットを作成しても､接続は確立されません。[Bluetoothマネージャ]の[マイ ショートカット]タブ上にそのサービスのショートカットが配置されるだけです。

ショートカットを作成するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から、コマンド バーの[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[マネージャ]ボタンの順にタップします。
2. [新規]をタップし､サービスの種類を選択して[次へ]をタップします。
3. 接続ウィザードの指示に従います。

注：デバイスの組み合わせは、チェック マーク付きで示されます。

ショートカットの削除

1. [Today]画面から、[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[マネージャ]ボタンの順にタップします。
2. 削除する接続アイコンまたはリスト名をタップしたままにします。
3. メニューから[削除]をタップします。
4. [はい]をタップして、選択したショートカットの削除を確定します。
5. [OK]をタップします。

ショートカットの表示

ショートカットは、アイコンまたはリスト形式で表示できます。

1. [Today]画面から、[iPAQ無線]アイコン→Bluetoothの[マネージャ]ボタンの順にタップします。
2. [表示]をタップします。
3. [一覧]または[アイコン]をタップします。
4. [OK]をタップします。

10

インターネットへの接続

iPAQ Pocket PCを使用して、インターネットや会社等のネットワークに接続できます。

受信トレイを使用して電子メールを送受信したり、Pocket Internet Explorerを使用してWebサイトを閲覧したりするには、SDIO（Secure Digital Input/Output）モデム カード、イーサネット カード、またはお使いのiPAQの内蔵無線LAN機能などを使用してリモート接続を設定する必要があります。電話やLANアクセス ポイントなどのBluetooth対応デバイスを使用する方法もあります。

注：ダイヤルアップおよび無線インターネット、電子メール、社内ネットワーク、およびBluetooth対応デバイスなどのその他の無線通信を使用するには、標準の無線LANのインフラストラクチャとプロバイダとのサービス契約の他に、追加のハードウェアやその他の互換性のある機器が別途必要となる場合があります。お住まいの地域で利用可能なサービスの内容と適用範囲については、サービス プロバイダにお問い合わせください。Webコンテンツによっては、無線通信では利用できないものもあります。一部のWebコンテンツの利用には、追加のソフトウェアのインストールが必要になる場合があります。

注：このトピックについて詳しくは、お使いのiPAQ Pocket PCで**[スタート]**→**[ヘルプ]**→**[接続]**の順にタップして、ヘルプ ファイルを参照してください。

プライベート ネットワークへの接続

1. 作業を始める前に、サーバの電話番号、ユーザ名、およびパスワードを用意しておきます。これらの情報はネットワーク管理者から入手できます。
2. **[スタート]**→**[設定]**→**[接続]**タブ→**[接続]**アイコンの順にタップします。
3. **[社内ネットワーク設定]**で、それぞれの接続に関する指示に従って操作します。無線LAN接続について詳しくは、「第8章 無線LANの使い方」の「VPNサーバ接続のセットアップ」または「プロキシ サーバ設定のセットアップ」を参照してください。Bluetoothの接続について詳しくは、「第9章 Bluetoothの使用」を参照してください。

インターネット アドレスの入力

Pocket Internet Explorerとインターネット接続を使用すると、アドレスバーにアドレス（URLとも呼ばれます）を入力することによって、iPAQ Pocket PCでWebサイトを表示できます。

注：HTML 4.0、DHTML、アニメーションGIF画像、およびJavaアプレットを使用するWebサイトは、追加のソフトウェアを使用しないとPocket Internet Explorerに正しく表示されない場合があります。

インターネット アドレス（URL）をお使いのiPAQ Pocket PCに入力するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから、**[Internet Explorer]**→**[アドレス バー]**の順にタップします。

注：アドレス バーが表示されていない場合は、**[表示]**タブ→**[アドレス バー]**の順にタップして表示させます。

2. Internet Explorerのアドレス バーにインターネット アドレス（URL）を入力します。
3. アドレス バーの横の矢印をタップします。

これは、インターネットのWebサイトにアクセスする時の一般的な方法です。

お気に入りリストの使用

Pocket Internet Explorerとインターネット接続を使用すると、[お気に入り]リストからWebサイトを選択することによって、iPAQ Pocket PCで表示できます。

お気に入りリストからWebサイトを選択するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[Internet Explorer]をタップします。
2. [お気に入り]アイコンをタップし、表示するWebサイトをタップします。

11

拡張カード

オプションの拡張カードを使用して、以下のことができます。

- CF（Compact Flash）カードやSD（Secure Digital）カードを使用したiPAQ Pocket PCのメモリの拡張
- SDIO（Secure Digital Input/Output）カメラなどの機能の追加

拡張カードまたはその他のオプション製品の購入については、次のHPのWebサイトを参照してください。

http://www.hp.com/jp/pocketpc_options/

Secure Digital（SD）拡張カードの取り付け

SDカードをiPAQ Pocket PCの拡張スロットに取り付けるには、以下の手順で操作します。

1. iPAQ Pocket PCの上部にあるスロットの位置を確認します。
2. プラスチックの保護用カードを拡張スロットから取り出します。
3. 拡張カードを拡張スロットに挿入し、所定の位置に固定されるまで押し下げます。

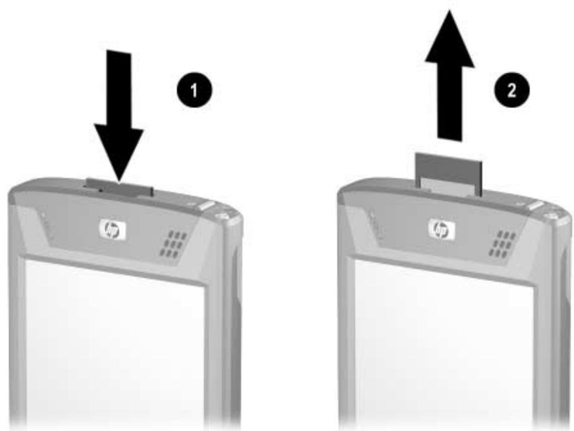


注：拡張カードが認識されない場合は、カードの製造元の指示に従って取り付けます。

Secure Digital（SD）拡張カードの取り出し

SDカードをiPAQ Pocket PCの拡張スロットから取り外すには、以下の手順で操作します。

1. 拡張カードを使用しているアプリケーションをすべて終了します。
2. **カードを少し押し下げて**ロックを解除し ❶、拡張スロットからカードを取り出します。
3. カードの固定が解除されて持ち上がったら❷、拡張スロットから引き出します。



注意：SDカードを取り出す前に、ロックを解除する必要があります。ロックを解除する前にSDカードを取り出すと、拡張スロットが損傷することがあります。

Compact Flash（CF）拡張カードの取り付け

CFカードをiPAQ Pocket PCの拡張スロットに取り付けるには、以下の手順で操作します。

1. iPAQ Pocket PCの上部にあるCF Type Ⅱスロットの位置を確認します。
2. プラスチックの保護用カードを拡張スロットから取り出します。
3. CFカードを拡張スロットに挿入し、しっかりと固定されるまで押し込みます。



注：拡張カードが認識されない場合は、カードの製造元の指示に従って取り付けます。

Compact Flash（CF）拡張カードの取り出し

CF拡張カードをiPAQ Pocket PCのCF Type Ⅱ拡張スロットから取り外すには、以下の手順で操作します。

1. 拡張カードを使用しているアプリケーションをすべて終了します。
2. CFカードの端を持って、拡張スロットから引き出します。



メモリ カードの内容の表示

オプションのSD（Secure Digital）カードまたはCFカードに保存されているファイルを表示するには、ファイル エクスプローラを使用します。

1. **[スタート]**メニューから**[プログラム]**→**[ファイル エクスプローラ]**の順にタップします。
2. **[マイ デバイス]**のルート ディレクトリをタップし、ストレージ カードのフォルダをタップして、ファイルおよびフォルダの一覧を表示します。

12

トラブルシューティング

iPAQ Pocket PCに関するトラブルを解決するには、以下の解決方法を参考にしてください。

一般的なトラブル

トラブル	解決方法
画面に何も表示されない	■ iPAQ Pocket PCの電源が入っていることを確認します ■ スタイラスを使用してリセット ボタンを軽く押し、デバイスをリセットします ■ バッテリを取り外して、交換します
バッテリの充電を維持できない	■ iPAQ Pocket PCを使用していないときは常にACアダプタに接続しておいてください ■ [バックライト設定]でバーを調整して、バッテリ電力を節約するようにレベルを下げます ■ 使用しないときには、Bluetoothおよび無線LANの電源をオフにしておきます ■ バッテリ節電のヒントについては、「第3章 バッテリの管理」を参照してください
バックライトがすぐに消える	■ [バックライト設定]で、未使用時のバックライトの点灯時間を長くします ■ 画面に触れるかボタンを押したときにバックライトが点灯するオプションを選択します

（続く）

（続き）

トラブル	解決方法
iPAQ Pocket PC を持ち運びたい	■ 情報をバックアップします。詳しくは、第4章の「情報のバックアップ」を参照してください ■ すべての外付けデバイスを取り外します ■ ACアダプタとチャージャ用アダプタを携帯します ■ iPAQ Pocket PCを保護ケースに入れ、手荷物と一緒に携帯します
iPAQ Pocket PCを国外で使いたい	訪問先の国での使用に適切なプラグ アダプタがあることを確認します。プラグ アダプタがない場合は訪問先で購入してください
航空機内でBluetoothと無線LANをオフにしたい	無線機能をすべてオフにするには、[Today]画面の右下隅にある[iPAQ無線]アイコンをタップします。次に、画面の下部にある[すべてオフ]ボタンをタップします
iPAQ Pocket PC を修理に出したい	1. 情報をバックアップします 2. すべての外付けデバイスを取り外します 3. 保護梱包材を使って、iPAQ Pocket PCとカスタマ サポート担当者が要求したすべての外付けデバイスを梱包します。カスタマ サポート担当者の指示に従って、保証書などの書類を同梱します。なお、問い合わせ先等については、iPAQ Pocket PCに同梱の『保証規定』を参照してください
ネットワークに接続できない	■ 無線LANに接続する場合は、iPAQ Pocket PCの無線LANの電源がオンになっていることを確認します ■ 必要なサーバ情報を追加していることを確認します ■ 接続先のネットワークがビジーでないことを確認します ■ SDIO Ethernetカードを使用している場合は、カードに適したドライバがインストールされていることを確認します ■ ユーザ名とパスワードが正しいことを確認します ■ [スタート]→[設定]→[接続] タブ→[接続]の順にタップして、接続設定を確認します。変更した設定を保存するには、[OK]をタップします ■ WEPキーが正しいことを確認します ■ IPアドレスが正しいことを確認します ■ iPAQ Pocket PCと一緒に使用しているハードウェアが正しく構成されており、正しく動作することを確認します ■ スタイラスを使用してリセット ボタンを軽く押し、デバイスをリセットします

（続く）

（続き）

トラブル	解決方法
現在の日付を確認したい	現在の日付は、[Today]画面の上部に表示されています
予定をすべて表示できない	作成した予定が選択した分類項目に登録されていることを確認します
保存した文書またはブックが見つからない	Pocket WordおよびPocket Excelでは、[My Documents]の1つ下のフォルダにある文書のみが認識されて表示されます。たとえば、[My Documents]内の[個人用]フォルダの中に別のフォルダを作成した場合、そのフォルダにある文書は表示されません 文書またはブックを見つけるには、[スタート]→[プログラム]→[ファイル エクスプローラ]の順にタップします。作成したフォルダを開いて、探していたファイルをタップします
デバイスから頻繁にパスワードを要求される	[スタート]→[設定]→[個人用]タブ→[HP ProtectTools]の順にタップして、パスワードが希望どおりに設定されていることを確認します
他のデバイスから送信されたファイルが見つからない	受信したファイルのデフォルトの保存場所である[My Documents]を確認します

ActiveSync

iPAQ Pocket PCのActiveSyncに関するトラブルを解決するには、以下の解決方法を参考にしてください。Microsoft ActiveSyncについて詳しくは、第2章の「Pocket PCのホストPCとの同期」を参照してください。

トラブル	解決方法
デスクトップ クレードルを使用してホストPCに接続できない	■ iPAQ Pocket PCを接続する前に、ホストPCにMicrosoft ActiveSync 3.7.1以上がインストールされていることを確認します ■ iPAQ Pocket PCがデスクトップ クレードルに差し込まれており、そのクレードルがホストPCに接続されていることを確認します ■ iPAQ Pocket PCがクレードルにしっかり固定され、クレードル コネクタに接続されていることを確認します ■ Microsoft Windows 98SE、Me、2000、またはXPが動作するホストPCにActiveSync 3.7.1以降のバージョンがインストールされていることを確認します。また、USBハブ経由ではなく、ホストPCのUSBコネクタに直接接続していることを確認します ■ ActiveSyncをアンインストールして、再インストールします ■ パーソナル ファイアウォール ソフトウェアを実行している場合は、無効にしてみます。これで同期できるようになった場合は、ソフトウェア ベンダに連絡して、この問題を解消するために必要な除外規定に関する情報を入手します
Microsoft ActiveSyncをインストールする前にiPAQ Pocket PCを接続した	1. iPAQ Pocket PCをホストPCから取り外します 2. Windows 98または2000を使用している場合は、[スタート]→[設定]→[コントロール パネル]→[システム]の順にクリックします。デバイス マネージャが自動的に開きます。不明なUSBデバイス レコードを選択して、[削除]（Windows 2000では[アンインストール]）をクリックします 3. ホストPCを再起動すると、USBデバイスが検出されます 4. Microsoft ActiveSync 3.7.1以上をインストールします 5. iPAQ Pocket PCをホストPCに接続しなおします

（続く）

（続き）

トラブル	解決方法
同期しようとしても、Microsoft ActiveSync によってiPAQ Pocket PC が認識されない	■ デバイスの電源が入っていることを確認します ■ すべてのケーブルが確実に接続されていることを確認します ■ HPデスクトップ クレードルまたは同期ケーブルからiPAQ Pocket PCを取り外し、電源ボタンを押して本体の電源を入れてから、再び本体を同期クレードルに差し込むかケーブルに接続します ■ スタイラスを使用してリセットボタンを軽く押し、デバイスをリセットします ■ ホストPCのActiveSyncの[接続の設定]を調べ、使用している通信ポートが動作していることを確認します
Microsoft ActiveSync を使用して復元した後、受信トレイ内の電子メールを開くことができない	Microsoft ActiveSyncを使用して、iPAQ Pocket PCとホストPCを同期させます。詳しくは、第2章の「Pocket PCのホストPCとの同期」を参照してください
ブックを同期しようとしたが、Microsoft ActiveSync でファイルが変換されない	Pocket Excelはすべての Excel形式をサポートしているわけではないため、Microsoft ActiveSyncではそのファイルを同期できません

拡張カード

iPAQ Pocket PCの拡張カードに関するトラブルを解決するには、以下の解決方法を参考にしてください。拡張カードについて詳しくは、「第11章 拡張カード」を参照してください。

トラブル	解決方法
iPAQ Pocket PCが拡張カードを認識しない	■ 拡張カードがiPAQ Pocket PCにしっかりと押し込まれていることを確認します ■ カードの種類と挿入するスロットが合っていることを確認します ■ 購入した拡張カードに付属のドライバがロードされていることを確認します ■ スタイラスを使用してリセットボタンを軽く押し、デバイスをリセットします
カードを挿入できない	■ ラベル面が本体の前部を向いていることを確認します ■ カードが斜めに挿入されていないことを確認します ■ 接続面を先にしてカードが挿入されていることを確認します
SDカードを取り出せない	ロックを解除するには、SDカードを押し込みます。カードが少し飛び出し、簡単に取り出せるようになります

無線LAN

iPAQ Pocket PCの無線LANに関するトラブルを解決するには、以下の解決方法を参考にしてください。無線LANについて詳しくは、「第8章 無線LANの使い方」を参照してください。

トラブル	解決方法
アクセス ポイントに接続できない	■ 無線LANがオンになっていることを確認します ■ デバイスが接続先のネットワークを識別していることを確認します ■ システムによって認証キーの入力を要求された場合は、必要な認証キーを入力したことを確認します ■ iPAQ Pocket PCがアクセス ポイントのエリア内にあることを確認します
アクセス ポイントに接続しているが、インターネットを閲覧できない	無線ネットワークで会社等のネットワークに接続しているときは、プロキシが必要な場合があります。プロキシをセットアップするには、以下の手順で操作します 1. ネットワーク管理者にプロキシ設定を問い合わせます 2. [Today]画面から、[スタート]→[設定]→[接続]タブ→[接続]アイコン→[プロキシ サーバーの設定]の順にタップします 3. 詳しくは、第8章の「プロキシ サーバ設定のセットアップ」を参照してください
iPAQ Pocket PCに無線ネットワークが表示されない	無線ネットワークがブロードキャスト ネットワークでない可能性があります 1. [Today]画面から、[スタート]→[設定]→[接続]タブ→[接続]アイコン→[設定]の順にタップします 2. [詳細設定]タブ→[ネットワークの選択]の順にタップします 3. 画面の指示に従って操作します
データ転送速度が遅い	Bluetoothの電源がオンになっている場合は、電源をオフにします

（続く）

（続き）

トラブル	解決方法
使用可能で、リストに名前がないネットワークに接続できない	ネットワークが隠れているか、またはSSIDのないブロードキャストネットワークである可能性があります。接続するためには、ネットワーク名（SSID）が必要です 1. [スタート]→[設定]→[接続]タブ→[接続]→[詳細設定]タブ→[ネットワークの選択]の順にタップします 2. [新しい設定の追加]を選択します 3. ネットワーク名（SSID）を入力します 4. [接続先]ボックスから適切な値を選択します 5. WEP設定が必要な場合は、[認証]タブをタップして入力します
使用可能なネットワークの接続が不安定である、または接続が頻繁に切断される	ネットワークを使用している場所の信号強度が十分であることを確認します

Bluetooth

iPAQ Pocket PCのBluetoothに関するトラブルを解決するには、以下の解決方法を参考にしてください。Bluetoothについて詳しくは、「第9章 Bluetoothの使用」を参照してください。

トラブル	解決方法
他のデバイスを検出できない	■ Bluetoothがオンになっていることを確認します ■ 対象のデバイスにもっと近づきます ■ 接続しようとしているデバイスの電源が入っており、他のデバイスからの検出が許可されていることを確認します
他のデバイスを参照できるが、それらのデバイスとの接続やデータ交換ができない	■ 他のデバイスでアクセスが制限されていないことを確認します ■ 他のデバイスから組み合わせの作成を開始してみます。一部のBluetooth対応デバイスは、組み合わせの作成を開始することはできても、他のデバイスからの組み合わせの作成の要求に応答できません
他のデバイスからiPAQ Pocket PCが検出されないか、接続できない	■ Bluetoothがオンになっていることを確認します ■ 対象のデバイスにもっと近づきます ■ 他のデバイスからの検出機能を制限していないか確認します ■ お使いのデバイスのBluetooth設定を調べ、デバイスが検出され他のデバイスから接続できるようになっていることを確認します
他のデバイスが正しい名刺情報を受け付けない	■ [Bluetooth 設定] で名刺情報が正しく設定されていることを確認します ■ [Bluetooth設定]を調べ、この機能が制限されていないことを確認します
iPAQ Pocket PCがBluetooth対応携帯電話を検出しない	■ 携帯電話が検出可能なモードになっていることを確認します ■ 携帯電話の製造販売元に連絡して、ファームウェア アップグレードがあるかどうか確認します ■ 携帯電話の設定を調べ、他のBluetoothデバイスから検出して接続できるように設定されていることを確認します

A

規定に関するご注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

各国別勧告

以下に日本以外の国や地域での規定を掲載します。

Federal Communications Commission Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna
- Increase the separation between the equipment and receiver
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected
- Consult the dealer or an experienced radio or television technician for help

This PDA has been tested and demonstrated compliance when Bluetooth and WLAN are transmitting simultaneously. This PDA must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

Modifications

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by Hewlett-Packard Company may void the authority to operate the equipment.

Cables

Connections to this device must be made with shielded cables with metallic RFI/EMI connector hoods in order to maintain compliance with FCC Rules and Regulations.

Declaration of Conformity for products marked with the FCC logo—United States only

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

For questions regarding your product, contact:

Hewlett-Packard Company
P. O. Box 692000, Mail Stop 530113
Houston, Texas 77269-2000

Or, call 1-800-652-6672

For questions regarding this FCC declaration, contact:

Hewlett-Packard Company
P. O. Box 692000, Mail Stop 510101
Houston, Texas 77269-2000

Or, call (281) 514-3333

To identify this product, refer to the Part, Series, or Model number found on the product.

Canadian Notice

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations.

Avis Canadien

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

European Regulatory Notice

Radio product for indoor use in Home and Office environment operating in the 2.4 GHz band – Wireless LAN.

CE 0984

Declaration of Conformity

This product complies with the following EU Directives:

- Low Voltage Directive 73/23/EEC
- EMC Directive 89/336/EEC
- R&TTE Directive 1999/5/EC

CE Compliance of this equipment is valid only if powered with an HP-provided and CE marked AC adapter.

Compliance with these directives implies conformity to the following European Norms (in parentheses are the equivalent international standards and regulations):

- EN 55022 (CISPR 22) – Electromagnetic Interference
- EN 55024 (IEC 61000-4-2, 3, 4, 5, 6, 8, 11) - Electromagnetic Immunity
- EN 61000-3-2 (IEC 61000-3-2) – Power line harmonics
- EN 61000-3-3 (IEC 61000-3-3) – Power line flicker
- EN 60950 (IEC 60950) – Product safety

- EN 300 328-2 – Data transmission equipment operating in the 2.4 GHz ISM band and using 2.4 GHz radio equipment using spread spectrum techniques
- EN 301 489-1, -17 – General EMC requirements for radio equipment

The radio functionality of this equipment may be used in the following EU and EFTA countries:

Austria, Belgium, Cyprus, Czech Republic, Denmark, Estonia, Finland, France, Germany, Greece, Hungary, Iceland, Ireland, Italy, Latvia, Liechtenstein, Lithuania, Luxembourg, Malta, Netherlands, Norway, Poland, Portugal, Slovak Republic, Slovenia, Spain, Sweden, Switzerland, and United Kingdom.

Notice for Use in France and Italy

Italy:

E’necessaria una concessione ministeriale anche per l’uso del prodotto. Verifici per favore con il proprio distributore o direttamente presso la Direzione Generale Pianificazione e Gestione Frequenze.

License required for use. Verify with your dealer or directly with General Direction for Frequency Planning and Management (Direzione Generale Pianificazione e Gestione Frequenze).

France:

L'utilisation de cet equipement (2.4GHz Wi-Fi) est soumise a certaines restrictions: Cet equipement peut etre utilise a l'interieur d'un batiment en utilisant toutes les frequences de 2400 a 2483.5MHz (Chaine 1-13). Pour une utilisation en environement exterieur, vous devez utiliser les frequences comprises entre 2454-2483.5MHz (Chaine 10-13). Pour les dernieres restrictions, voir http://www.art-telecom.fr.

Korean Notice

B급 기기 (가정용 정보통신기기)

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서
주거지역에서는 물론 모든지역에서 사용할 수 있습니다.

バッテリに関する警告

警告：この装置には、再充電可能なリチウム イオン バッテリ パックが装備されています。火傷やけがを防ぐため、分解したり、つぶしたり、穴を開けたりすることは絶対におやめください。また、接点をショートさせたり、水や火の中に捨てたりしないでください。

注意：バッテリの交換を正しく行わないと、爆発の恐れがあります。交換する場合は、製造元が推奨するバッテリと同じまたは同等のバッテリを使用してください。使用済みのバッテリを廃棄する場合は、製造元の指示に従ってください。

注意：iPAQ Pocket PCには、HPで認可されたバッテリ以外は使用しないでください。HPの要件に準拠しないバッテリを挿入すると、Pocket PCの誤作動の原因になる場合があります。

NL

Batterij niet weggooien, maar inleveren als KCA.

お使いのデバイスに使用されているバッテリを処分する場合は、お住まいの地域の地方自治体の条例または規則に従って、適切にリサイクルおよび廃棄してください。

廢電池請回收

装置に関する警告

警告：火傷や感電、火災、装置の損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。

- 電源コードは、装置の近くの手が届きやすい場所にある電源コンセントに接続してください。
- 装置への外部電源の供給を遮断するには、電源コードを電源コンセントから抜くか、同期ケーブルをホストPCから抜いてください。
- 電源コードや電源ケーブルの上には物を置かないでください。また、コードやケーブルは、誤って踏んだり足を引っかけたりしないように配線してください。
- 電源コードやケーブルを引っぱらないでください。電源コードを電源コンセントから抜くときは、プラグの部分を持ってください。ACアダプタを抜く場合は、ACアダプタを持って電源コンセントから抜いてください。
- お使いのiPAQ Pocket PCを外部電源に接続するときに、家電製品用に販売されている電圧コンバータは使用しないでください。

航空機内での使用について

電子機器を航空機内で使用する場合には航空会社の指示に従ってください。

無線通信に関する規定

特定の環境において､無線デバイスの使用が制限されることがあります。たとえば、航空機内、病院内、爆発物付近、および危険区域内などです。この装置の使用制限に関する方針が不明な場合は、装置に電源を入れる前に承諾を得てください。

警告：無線周波放射を浴びる場合

電波産業会（ARIB、http://www.arib.or.jp）の電波防護標準規格（RCR STD-38）によれば、人体に許容できる電力密度は、2.4 GHz 帯で、1 mW/cm^2 とされています。この機器の電力密度はこの規格の範囲内で問題のないレベルとなっています。ただし、心臓ペースメーカーや医療機器、航空機の計器類には、携帯電話やPHS同様、障害を与えるおそれがありますので、使用に際しては携帯電話やPHS等と同様のルールに従うようにしてください。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1　この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認して下さい。

2　万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談して下さい。

3　その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせ下さい。

連絡先：日本ヒューレット･パッカード株式会社　ＴＥＬ：０１２０－０１４１２１





U.S. Regulatory Wireless Notice

WARNING: Exposure to Radio Frequency Radiation
The radiated output power of this device is below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device should be used in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized. To avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limits, human proximity to the antenna should be minimized.

Canadian Regulatory Wireless Notice

Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Brazilian Regulatory Wireless Notice

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

B

仕様

システムの仕様

システムの機能	説明
プロセッサ	Intel PXA270 624Mhz
RAM（ランダム アクセス メモリ）	64 MB SDRAM（55 MBのメイン メモリ）
ROM	128 MBのROM（iPAQ File Storeは最大80 MB）
iPAQ File Store（不揮発性メモリ）	80 MB
SDIOスロット	SDカード、SDIOカード、およびMMCカードをサポート
CFスロット	Type IおよびType IIのCompact Flash（CF）カードをサポート
ディスプレイ	4.0インチ半透過型VGA TFT液晶カラー、480×640ピクセル、64Kカラー サポート、節電モード付きのLEDバックライト
LEDバックライト	マルチレベルでの自動輝度調整
オーディオ	内蔵マイク、スピーカ、3.5 mmステレオ オーディオ/ヘッドセット コネクタ
赤外線（IrDA および SIR/FIR）	IrDA、データ転送速度：4 Mbps/秒
外部電源	最大出力10 WのACアダプタ
Bluetooth v 1.2	クラスIIデバイス、通常10 mの通信範囲

（続く）

（続き）

システムの機能	説明
インジケータ （上部のランプ）	無線ランプ： 消灯：無線LANおよびBluetoothがオフ 青色に点灯：Bluetoothまたは無線LAN、あるいはその両方がオン
（中央のランプ）	充電/通知ランプ： 4モードの警告アラーム： 消灯：外部電源に接続されてないか、通知イベントがありません オレンジ色に点滅：充電中 緑色に点滅：1件以上の通知イベントが発生 オレンジ色に点灯：充電完了
周辺光センサ	輝度を自動的に調節するときに使用します
バッテリ	hx4700標準バッテリ：着脱可能充電式1800 mAh/3.6 Vリチウム イオン バッテリ（メイン バッテリの交換時のバックアップ バッテリ内蔵） hx4700大容量バッテリ：着脱可能充電式3600 mAh/3.6 Vリチウム イオン バッテリ（メイン バッテリの交換時のバックアップ バッテリ内蔵）

本体の仕様

高さ	131 mm
幅	77 mm
奥行き	14.9 mm
質量	186.7 g

動作環境

環境

温度	動作時	0～40℃
	非動作時	-20～60℃
相対湿度	動作時	最大90%
	非動作時	最大90%
最高高度	動作時	0～4,572 m
	非動作時	0～12,192 m